

令和3年度 当初予算の概要

(この資料中の数値は、各項目で四捨五入していることがあるため、合計などが一致しない場合があります。)

令和3年度当初予算のポイント

① 新型コロナウイルス感染拡大への対応

2.6億円
※R3当初予算のみ

令和2年度に引き続き、適宜、国や市独自の支援策、感染症対策、経済対策を実施していく

感染防止対策

感染防止対策の徹底とワクチン接種、デジタル改革

- ・各施設や事業での感染症対策に係る消耗品等の購入【関係各課／各事業費】37.0百万円
- ・公共施設に体温検知カメラを設置【財政課／公共施設感染症対策事業費】（※R2繰越 20.2百万円）
- ・ワクチン接種体制の確保と実施【健康課／新型コロナワクチン接種事業費】（※R2繰越 655.0百万円）
- ・児童手当申請や市民税申告書作製等行政手続きのデジタル化【関係各課／各事業費】1.0百万円

※文中のページ番号は各部の運営方針のページ数
※予算額は該当経費のみを集計

子どもの安全と教育の補償

感染防止対策の徹底と教育環境の向上

- ・感染防止のための消耗品購入や清掃委託、学校負担軽減のための事務員雇用【学校管理課／市立学校感染症対策事業費】（P66）51.4百万円
- ・体温検知カメラ設置、グループ学習等を可能にするため飛沫防止シールドを設置【学校管理課／市立学校感染症対策事業費】（※R2繰越 65.5百万円）
- ・デジタル技術を活用した教育の推進とコロナ禍における学習機会の確保【教育政策課／GIGAスクール推進事業費】（P66）21.4百万円



机に設置する飛沫防止シールド



タブレット等を活用した授業風景

デジタル化の取り組み
全体まとめは、P8へ

経済対策 事業者支援

消費喚起等による地域経済の活性化

- ・プレミアム付き商品券を拡充し、事業者・消費者支援を強化【商工観光課／中小事業者等支援事業費】（P59）55.5百万円
- ・宿泊客誘致のための補助制度や宿泊促進キャンペーンを実施【商工観光課／観光推進事業費】（P60）13.0百万円
- ・クラウドファンディング等を活用した地域事業者支援【商工観光課／緊急経済支援事業費】（※R2繰越 50.0百万円）
- ・農水商連携した販促キャンペーンやインターネット販売などの消費喚起による一次生産者等支援【水産振興課／水産業振興事業費】（P58）3.0百万円
【農業振興課／農業振興事業費】（P58）3.0百万円
【産業政策室／産業政策推進事業費】（P59）3.0百万円



クラウドファンディングの出資者に配布される商品券

「稼ぐ力」を念頭に経営継続・改善等の中長期的な支援

- ・水産物の販路回復・開拓やデジタル化等の経営改善を支援【水産振興課／水産業振興事業費】（P58）3.0百万円
- ・水産業者の漁家所得の安定と、漁や販売時の感染症対策強化を支援【水産振興課／水産業振興事業費】（※R2繰越 25.0百万円）
- ・高収益作物等の次世代型農業に取り組む農業者を支援【農業振興課／農業振興事業費】（P58）1.0百万円
- ・農業者の経営改善や林業者の事業維持へ向けた支援【農業振興課／林業総務一般事務費・農業振興事業費】（※R2繰越 25.0百万円）
- ・緊急経済対策資金利子補給等の中小事業者支援【商工観光課／中小事業者等支援事業費】（P59）40.1百万円
- ・コロナ禍の影響を受けた市民を対象に市での雇用機会を創出【人事課／緊急雇用創出事業費】28.7百万円

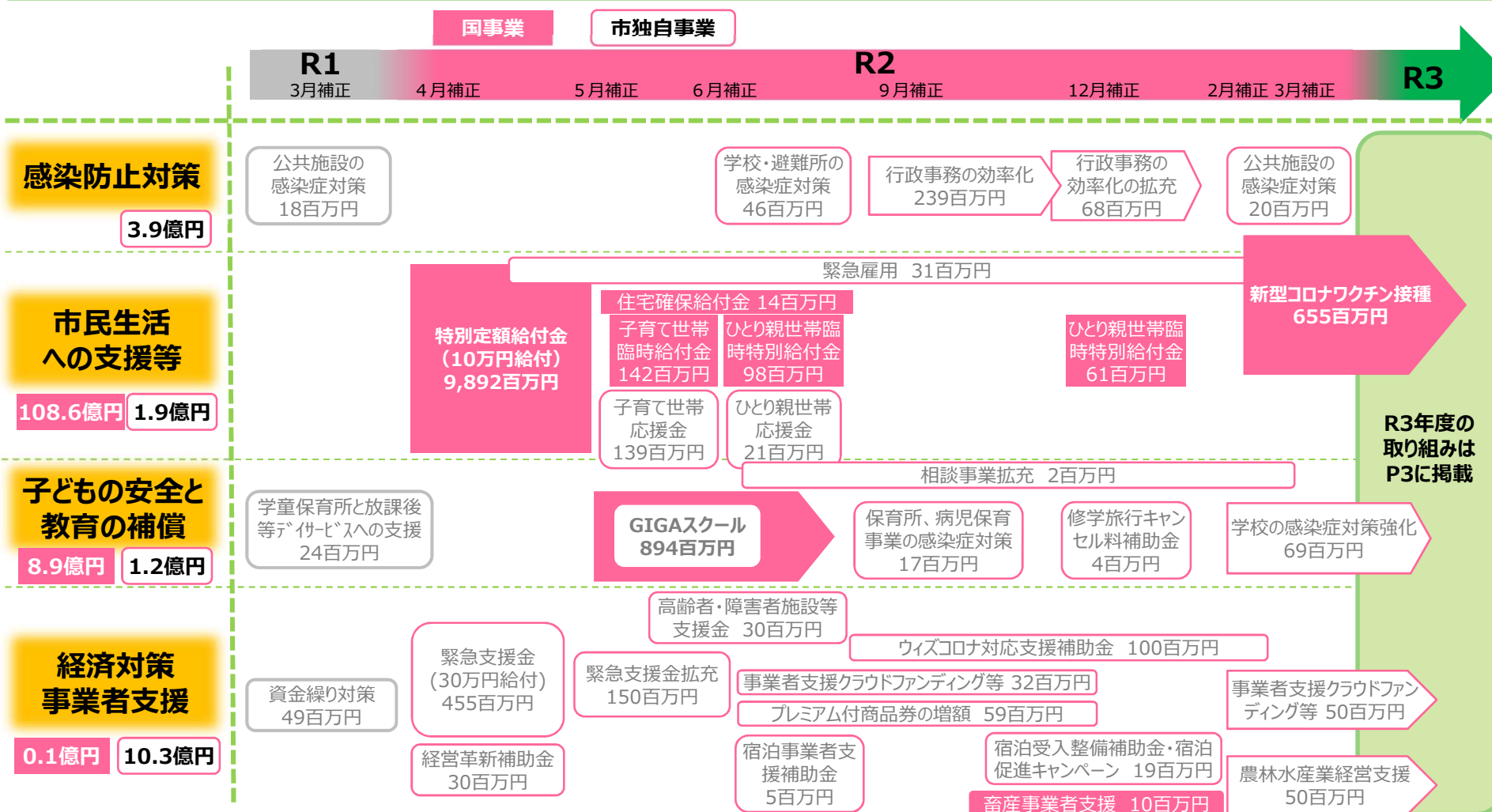
令和3年度当初予算のポイント

※現在までの新型コロナウイルス感染症対策

134.9億円

※R1～2年度予算分

- ・令和2年1月以降、新型コロナウイルス感染症が日本全国に拡大。生活様式の変化や教育環境・家計・事業者への影響が甚大となった
- ・本市ではR1年度3月補正(追加)を始め、適宜、国の支援策や感染症対策、経済対策を実施するため補正予算を編成し対応
- ・市独自事業の財源としては、財政調整基金や新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金等を活用



令和3年度当初予算のポイント

② 都市再生の推進

0.5億円

住宅団地再生のモデル地区「日の里及び自由ヶ丘地区」において、人口密度を維持しつつ健全な居住環境を保全していく

※文中のページ番号は各部の運営方針のページ数
※予算額は該当経費のみを記載

令和2年度 「団地再生元年」

【日の里地区】

- 日の里東部生活拠点関係
 - ・旧U R集合住宅の解体及び整地
 - ・生活利便施設「さとづくり48」プレオープン
- 団地再生に向けた意識醸成
 - ・ウォールアートプロジェクト（新王丸橋）
 - ・日の里学園と連携した総合学習の実施
→ テーマ「将来の日の里を考えよう」
- エリアマネジメント活動の取組み
 - ・ココカラ運営協議会の法人化

さとづくり48プレオープン



ウォールアートプロジェクト



【自由ヶ丘地区】

- 新たな交通手段の導入
 - ・ぶちお出かけバス実証事業（協議会事業）
→ 高齢者の移動支援
- 空き家市場の活性化（利活用）
 - ・空き家調査の実施

自由ヶ丘地区



令和3年度 「団地再生加速の年」

- 【都市再生課／団地再生推進事業費】（P53）
- 【都市再生課／オンデマンドバス運行事業費】（P53）

【日の里地区】

- 団地再生の将来像
 - ・日の里地区都市再生ビジョン検討業務委託
＜8.8百万円（国補助）＞
- 日の里東部生活拠点関係
 - ・生活利便施設「さとづくり48」グランドオープン
 - ・生活利便施設活性化業務委託
＜0.7百万円＞
 - ・戸建てエリア（モデル街区の着工）



さとづくり48完成イメージ

- 空き地等を活用した面的整備手法検討業務委託
＜8.0百万円（県補助）＞
- オンデマンドバス実証運行
＜33.0百万円＞



オンデマンドバス「のるーと」

【自由ヶ丘地区】

- 団地再生の将来像
 - ・自由ヶ丘地区地域拠点整備構想検討業務委託＜1.5百万円＞
- 実証実験の実施
 - ・Shopモビリティ実証業務委託＜0.2百万円＞
 - ・自動運転によるオーダーメイド交通
実証業務委託＜0.3百万円＞

団地再生の目指す姿 「持続可能な循環型都市の形成」

- 自然、歴史などの環境と共生し、持続的発展が可能な都市用し、質を高めることにより、市民誰もが暮らしやすい都市
- 人と人の連携を強め、
- 既存ストックを有効に活自律した地域コミュニティのある都市

多様な世代が生き生きと暮らせる持続可能な 地域循環共生社会の実現



令和3年度当初予算のポイント

③ 稼ぐ力の強化

17.0億円

総合的な定住化施策、企業誘致、事業者・生産者の経営支援等の推進

自治体としての財政基盤の強化

定住化の推進

- ・定住人口増のための定住化施策の推進
【経営企画課／定住化推進事業費】(P29) 185.3百万円
- ・多様なまちの魅力の発信
【秘書政策課／シティプロモーション事業費】 7.7百万円

税外収入の確保

- ・ふるさと寄附による税外収入の確保
【ふるさと寄附推進室／ふるさと寄附事業費】
(P29) 700.0百万円

※文中のページ番号は各部の運営方針のページ数
※予算額は事業費全体を記載

地域産業の活性化

商工・観光事業者の支援

- ・中小企業支援及び新規創業者の支援、デジタル化の推進
【商工観光課／中小事業者等支援事業費】(P59) 290.8百万円
- ・観光DMOを軸にした観光産業の活性化や事業者支援
【商工観光課／観光推進事業費】(P60) 49.1百万円



中小企業・新規創業者の
拠点施設「fabbit宗像」

fabbit 宗像

農林水産業者の経営支援

- ・農業事業者の省力化や高収益化の支援
【農業振興課／農業振興事業費】(P58) 116.1百万円
- ・水産物の販路拡大や商品開発の支援
【水産振興課／水産業振興事業費】(P58) 22.6百万円
- ・流通基盤の強化のため鐘崎漁港荷捌き所建築工事
【水産振興課／漁港整備事業費】(P59) 291.7百万円（※R2繰越 182.7百万円）



鐘崎漁港荷捌き所のイメージ

地域・民間連携による産業の活性化

- ・農水商工業等連携による地域産業の活性化
【産業政策室／産業政策推進事業費】
(P59) 12.2百万円
- ・地域資源や外部人材を活かした島の活性化
【元気な島づくり課／離島振興事業費】
(P60) 22.1百万円



R2年度に来場2,000万人を突破した道の駅むなかた

令和3年度当初予算のポイント

④ 防災対策の強化

2.3億円

防災・減災の実現のため、地域資源の多面活用による地域防災力の充実

※文中のページ番号は各部の運営方針のページ数
※予算額は事業費全体を記載

災害に強い地域組織の育成と避難所の充実

- ・自主防災組織の避難行動マニュアルの作成や防災士フォローアップ・地域リーダー養成講座訓練等の実施、避難所設備の充実【危機管理課／防災対策事業費】(P27) 17.7百万円
- ・避難所となるコミュニティ・センターや市民体育館にWi-Fiを整備【デジタル化推進室／地域情報化事業費】(※R2繰越 54.0百万円)

指定避難所での防災訓練



災害に強い装備・設備の強化

- ・消防団の装備・設備の充実、消防水利施設の更新・強化【危機管理課／消防施設費】(P27) 116.4百万円

全団員訓練に参加した
女性消防団員の皆さん



災害に強い都市づくりの実現

- ・防災ため池等の計画的な改修
ため池ハザードマップの配布
【農業振興課／ため池等整備事業費】
(P58) 72.0百万円 (※R2繰越 23.5百万円)
- ・河川の浚渫・改修
【維持管理課／河川改修事業費】 17.5百万円

《新規》水災害における減災の検討
【都市計画課／防災都市づくり推進事業費】
(P50) 10.0百万円

《新規》水田における洪水緩和機能
(田んぼダム) の調査・研究
【農業振興課／農地多面的活用事業費】
1.0百万円



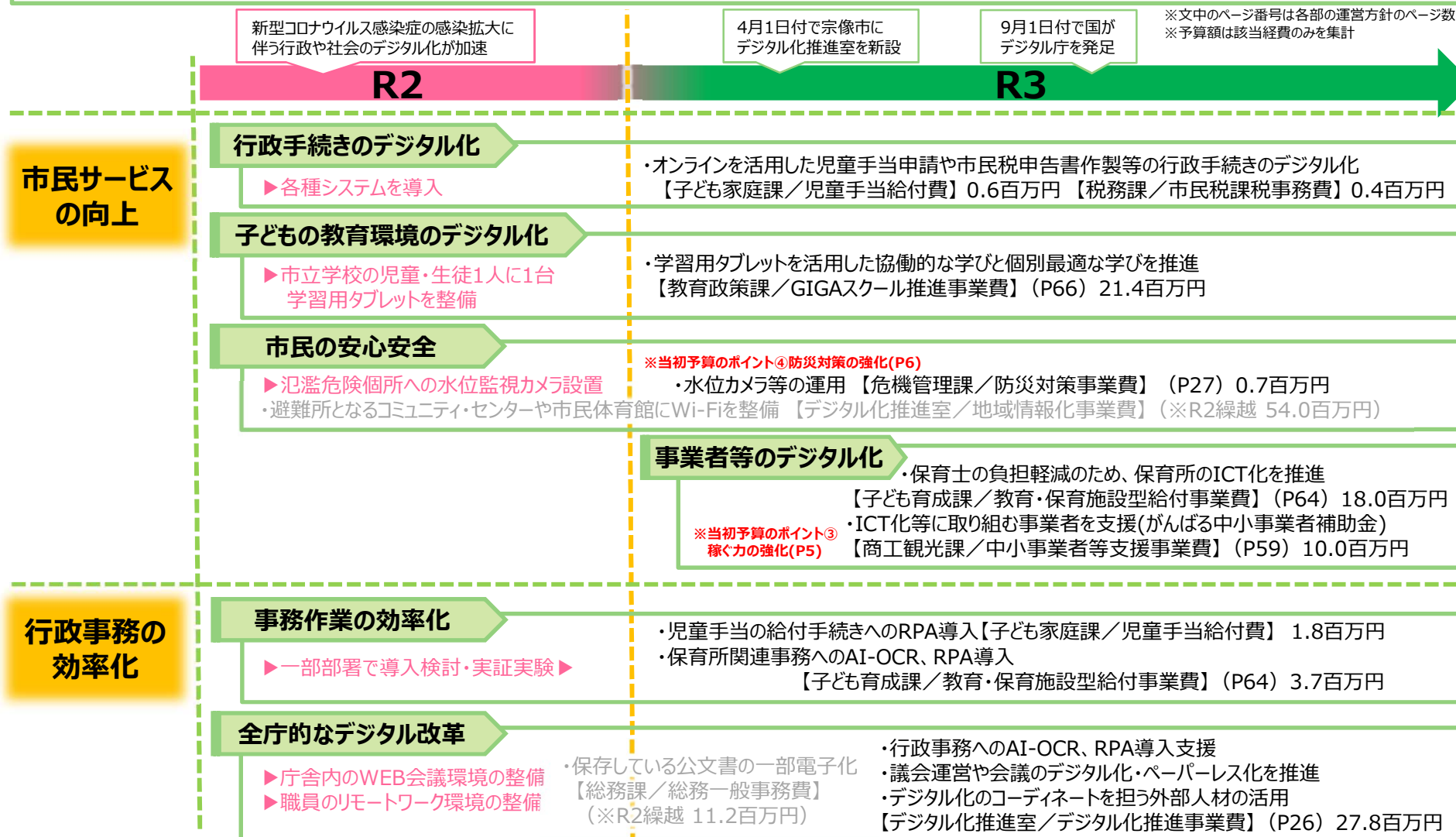
豪雨災害で崩落した法面

令和3年度当初予算のポイント

※デジタル化推進の全庁的な取り組み状況

0.8億円

- ・R2年度は、新型コロナウイルス感染症の状況や国の動向を踏まえ、行政手続きのデジタル化や、デジタル機器の整備等について、追加の予算措置をとり、取り組んできた
- ・R3年度は、整備したデジタル機器等の現場での活用が本格化。市に新設する「デジタル化推進室」を中心に、各分野で活用を加速化



会計別の予算と直近5か年の推移

(億円)

区 分	R2当初 A	R3当初 B	増減額 B - A = C	増減比(%) C/A	構成比(%)
一般会計	348.3	350.9	2.6	0.7	59.5
特別会計	204.2	199.5	▲ 4.7	▲ 2.4	33.8
住宅新築資金等 貸付事業特別会計	0.03	0.03	0.0	0.0	0.0
国民健康保険特別会計 (事業勘定)	101.6	97.1	▲ 4.5	▲ 4.4	16.5
国民健康保険特別会計 (直営診療施設勘定)	0.8	0.8	0.0	0.0	0.1
後期高齢者医療 特別会計	16.9	17.2	0.3	1.8	2.9
介護保険特別会計 (保険事業勘定)	79.0	78.4	▲ 0.6	▲ 0.8	13.3
介護認定審査会 特別会計	0.5	0.5	0.0	0.0	0.1
渡船事業特別会計	5.4	5.5	0.1	1.9	0.9
公営企業会計	48.9	39.7	▲ 9.2	▲ 18.8	6.7
下水道事業会計	48.9	39.7	▲ 9.2	▲ 18.8	6.7
合 計	601.4	590.1	▲ 11.3	▲ 1.9	100.0

(注) 公営企業会計の予算額は、収益的支出と資本的支出(いずれも税込み)の合計額である。

●一般会計

扶助費の増加により**3.7億円の増**

合併特例事業の減少等により投資的経費が**5.2億円の減**

新型コロナウイルス感染症関連経費の増加により**2.6億円の増**

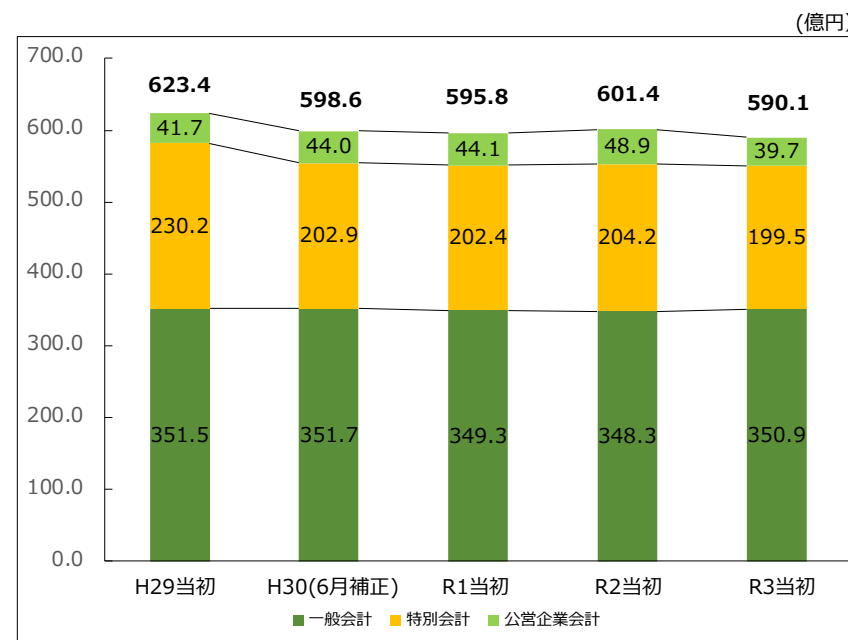
●特別会計

国民健康保険一般被保険者の療養給付費の減少により

国民健康保険特別会計(事業勘定)が**4.5億円の減**

●下水道事業会計

下水道整備工事の減少により**9.2億円の減**



一般会計の歳入予算

		(億円)				
区分		R2当初 A	R3当初 B	増減額 B - A = C	増減比(%) C/A	構成比(%)
自主財源	市税	104.4	100.6	▲ 3.8	▲ 3.6	28.7
	分担金及び負担金	3.0	3.1	0.1	3.3	0.9
	使用料及び手数料	5.1	5.1	0.0	0.0	1.4
	財産収入	2.7	2.7	0.0	0.0	0.8
	寄附金	10.0	14.0	4.0	40.0	4.0
	繰入金	10.8	13.7	2.9	26.9	3.9
	繰越金	2.0	1.0	▲ 1.0	▲ 50.0	0.3
	諸収入	4.8	5.7	0.9	18.8	1.6
自主財源小計		142.7	145.9	3.2	2.2	41.6
依存財源	地方譲与税	3.7	3.3	▲ 0.4	▲ 10.8	0.9
	各種交付金	20.6	21.5	0.9	4.4	6.1
	地方交付税	68.5	69.1	0.6	0.9	19.7
	国庫支出金	61.1	61.6	0.5	0.8	17.6
	県支出金	32.1	32.6	0.5	1.6	9.3
	市債	19.7	16.9	▲ 2.8	▲ 14.2	4.8
依存財源小計		205.6	205.0	▲ 0.6	▲ 0.3	58.4
合 計		348.3	350.9	2.6	0.7	100.0

●市税

新型コロナウイルス感染症による景気悪化・減免措置等による減
 市民税（個人）（48.1億円 → 46.4億円 ▲1.7億円）
 市民税（法人）（4.0億円 → 3.4億円 ▲0.6億円）
 固定資産税（39.8億円 → 38.5億円 ▲1.3億円）

●寄附金

ふるさと寄附金の増
 （10.0億円 → 14.0億円 +4.0億円）

●繰入金

財政調整基金繰入金の増（1.9億円 → 3.8億円 +1.9億円）
 ふるさと基金繰入金の増（6.5億円 → 7.5億円 +1.0億円）

●繰越金

前年度決算剰余金を見越しての繰越金の減
 （2.0億円 → 1.0億円 ▲1.0億円）

●地方交付税

税収減等による基準財政収入額の減少に伴う普通交付税の増
 （62.5億円 → 63.0億円 +0.5億円）

●国庫支出金

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の増
 （0円 → 1.8億円 +1.8億円）

●県支出金

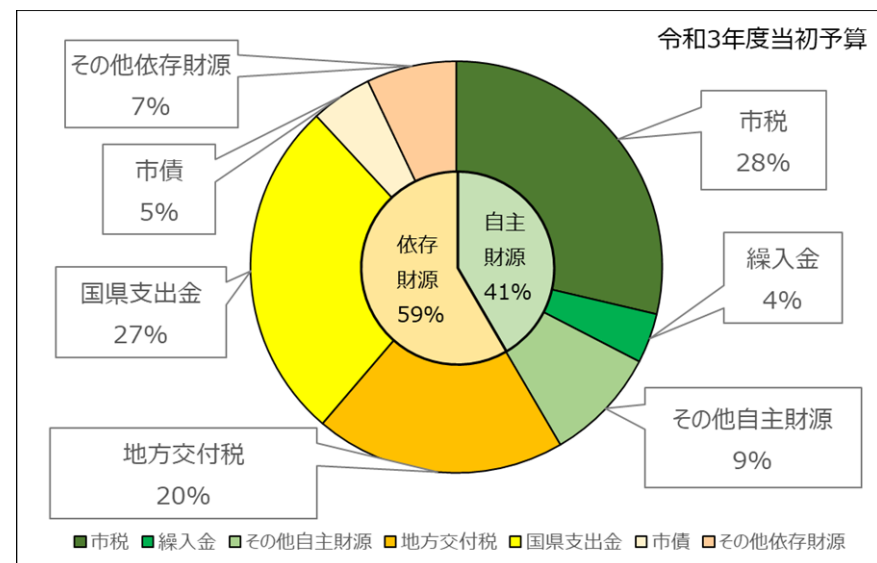
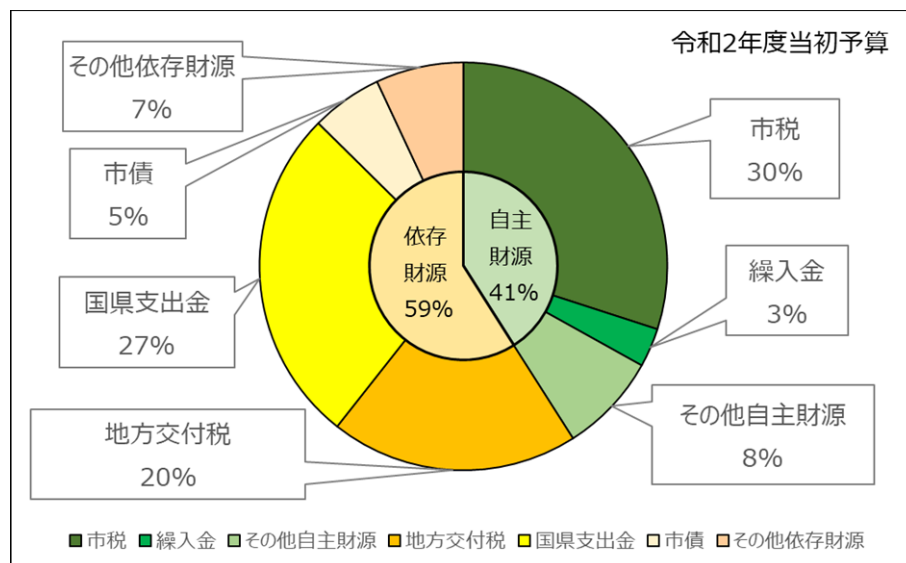
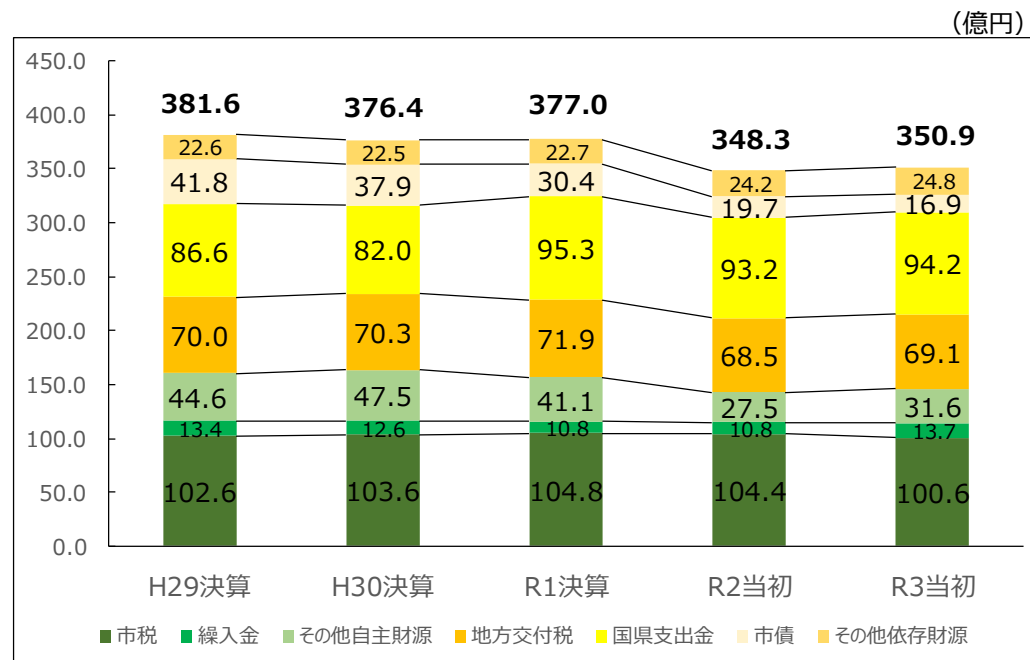
衆議院議員総選挙執行委託金の増
 （0円 → 0.4億円 +0.4億円）

●市債

河東中学校大規模改造事業の減
 （1.7億円 → 0円 ▲1.7億円）

※カッコ内の数字は、（前年度予算額 → 今年度予算額 前年度増減額）

一般会計の歳入予算（直近5か年の推移と財源比較）



一般会計の歳出予算【性質別】

(億円)					
区分	R2当初 A	R3当初 B	増減額 B-A=C	増減比(%) C/A	構成比(%)
義務的経費	166.7	170.4	3.7	2.2	48.5
人件費	42.3	43.8	1.5	3.5	12.5
扶助費	96.1	99.8	3.7	3.9	28.4
公債費	28.4	26.8	▲ 1.6	▲ 5.6	7.6
投資的経費	26.4	21.2	▲ 5.2	▲ 19.7	6.1
その他経費	155.2	159.3	4.1	2.6	45.4
物件費	53.8	53.4	▲ 0.4	▲ 0.7	15.2
補助費等	51.1	53.6	2.5	4.9	15.3
その他	50.2	52.3	2.1	4.2	14.9
合計	348.3	350.9	2.6	0.7	100.0

<義務的経費>

●人件費

一般職員の人件費 (32.6億円 → 33.5億円 +0.9億円)
 会計年度任用職員の人件費 (4.2億円 → 4.8億円 +0.6億円)

●扶助費

障害者福祉費 (27.4億円 → 30.8億円 +3.4億円)
 うち 障害者介護給付費 (16.2億円 → 18.1億円 +1.9億円)
 障害者訓練等給付費 (7.0億円 → 8.3億円 +1.3億円)

●公債費

定期償還元金 (27.4億円 → 26.1億円 ▲1.3億円)
 定期償還利子 (1.0億円 → 0.7億円 ▲0.3億円)

<投資的経費>

教育・保育施設型給付事業費 (2.9億円 → 1.7億円 ▲1.2億円)
 東郷日の里線道路改良事業費 (1.7億円 → 0.1億円 ▲1.6億円)
 県立特別支援学校誘致事業費 (0.4億円 → 2.1億円 +1.7億円)
 中学校施設改修事業費 (3.7億円 → 0円 ▲3.7億円)

<その他経費>

●物件費

電子計算事業費 (2.4億円 → 0.8億円 ▲1.6億円)
 市立学校感染症対策事業費 (0円 → 0.3億円 +0.3億円)

●補助費等

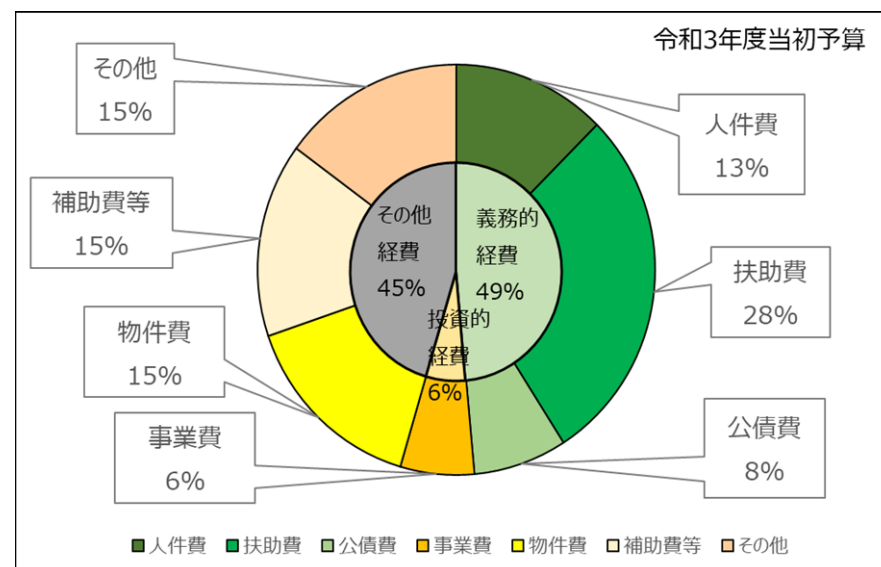
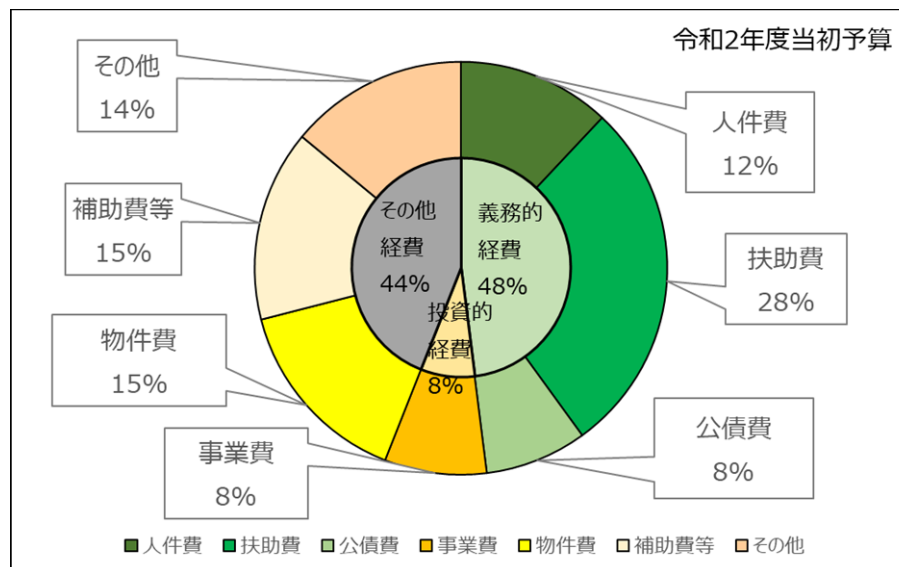
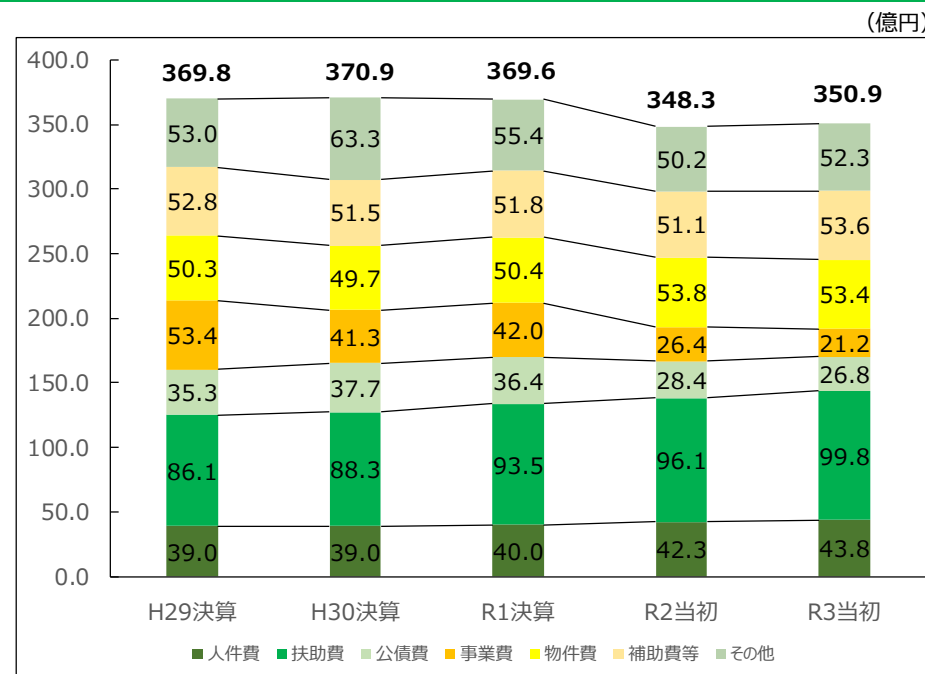
ふるさと寄附事業費 (2.9億円 → 4.2億円 +1.3億円)
 中小事業者等支援事業費 (0.4億円 → 1.0億円 +0.6億円)

●積立金

ふるさと基金積立金 (5.0億円 → 7.0億円 +2.0億円)
 企業立地促進基金積立金 (0.8億円 → 0円 ▲0.8億円)

※カッコ内の数字は、(前年度予算額 → 今年度予算額 前年度増減額)

一般会計の歳出予算【性質別】（直近5か年の推移と構成比較）



一般会計の歳出予算【目的別】

(億円)

区分	R2当初 A	R3当初 B	増減額 B - A = C	増減比(%) C/A	構成比(%)
議会費	2.5	2.5	0.0	0.0	0.7
総務費	53.0	55.4	2.4	4.5	15.8
民生費	146.5	149.8	3.3	2.3	42.7
衛生費	27.2	28.3	1.1	4.0	8.1
労働費	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0
農林水産業費	8.5	9.2	0.7	8.2	2.6
商工費	7.3	6.9	▲ 0.4	▲ 5.5	2.0
土木費	25.2	20.9	▲ 4.3	▲ 17.1	6.0
消防費	12.1	13.0	0.9	7.4	3.7
教育費	36.3	36.8	0.5	1.4	10.5
災害復旧費	0.2	0.2	0.0	0.0	0.1
公債費	28.4	26.8	▲ 1.6	▲ 5.6	7.6
予備費	1.0	1.0	0.0	0.0	0.2
合計	348.3	350.9	2.6	0.7	100.0

●総務費

ふるさと寄附事業費（5.0億円 → 7.0億円 **+2.0億円**）
電子計算事業費（2.4億円 → 0.8億円 **▲1.6億円**）

●民生費

障害者介護給付費（16.6億円 → 18.5億円 **+1.9億円**）
障害者訓練等給付費（7.0億円 → 8.3億円 **+1.3億円**）

●衛生費

宗像地区事務組合負担金（急患センター）
（0.4億円 → 1.3億円 **+0.9億円**）

●農林水産業費

漁港整備事業費（1.7億円 → 2.9億円 **+1.2億円**）
農業振興事業費（0.6億円 → 1.2億円 **+0.6億円**）

●商工費

中小事業者等支援事業費（2.3億円 → 2.9億円 **+0.6億円**）
企業立地促進基金積立金（0.8億円 → 0円 **▲0.8億円**）

●土木費

東郷日の里線道路改良事業費（1.7億円 → 0.1億円 **▲1.6億円**）
市営住宅維持更新事業費（1.2億円 → 0.1億円 **▲1.1億円**）

●消防費

消防施設費（0.7億円 → 1.2億円 **+0.5億円**）
宗像地区事務組合負担金（消防費負担金）
（10.3億円 → 10.6億円 **+0.3億円**）

●教育費

県立特別支援学校誘致事業費（0.4億円 → 2.1億円 **+1.7億円**）
体育施設改修事業費（0.5億円 → 1.5億円 **+1.0億円**）
中学校施設改修事業費（3.7億円 → 0円 **▲3.7億円**）

※カッコ内の数字は、（前年度予算額 → 今年度予算額 前年度増減額）

社会保障関係経費の推移（一般会計）

		(億円)				
区分		R2当初 A	R3当初 B	増減額 B-A=C	増減比(%) C/A	構成比(%)
扶 助 費	児童福祉費	49.1	49.1	0.0	0.0	36.0
	生活保護費	16.8	16.9	0.1	0.6	12.4
	障害者福祉費	27.4	30.8	3.4	12.4	22.5
	その他扶助費	2.8	3.0	0.2	7.1	2.2
	計	96.1	99.8	3.7	3.9	73.1
繰 出 金	国民健康保険	8.2	8.3	0.1	1.2	6.1
	介護保険	12.9	12.9	0.0	0.0	9.4
	後期高齢者医療保険	15.0	15.5	0.5	3.3	11.4
	計	36.1	36.7	0.6	1.7	26.9
合計		132.2	136.5	4.3	3.3	100.0

●児童福祉費

教育・保育施設型給付事業費
(25.7億円 → 25.8億円 +0.1億円)

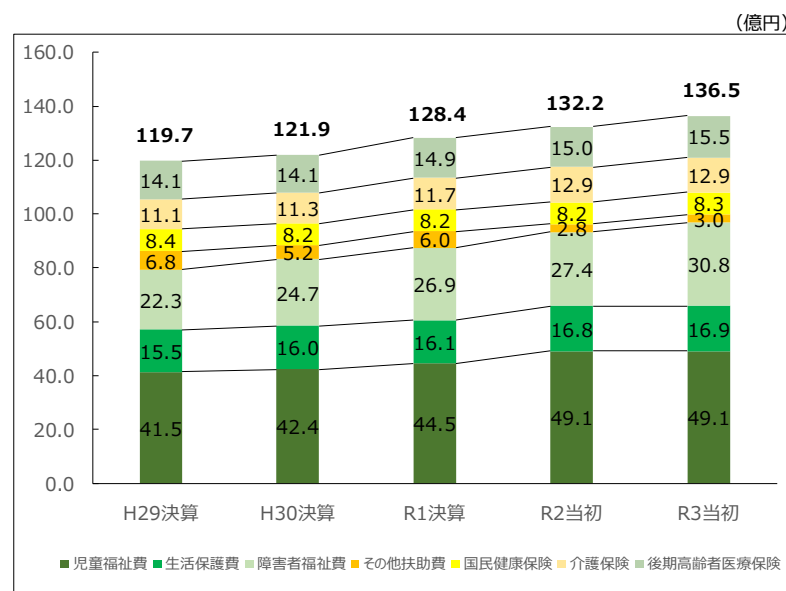
●障害者福祉費

障害者介護給付費 (16.2億円 → 18.1億円 +1.9億円)
障害者訓練等給付費 (7.0億円 → 8.3億円 +1.3億円)

●後期高齢者医療保険

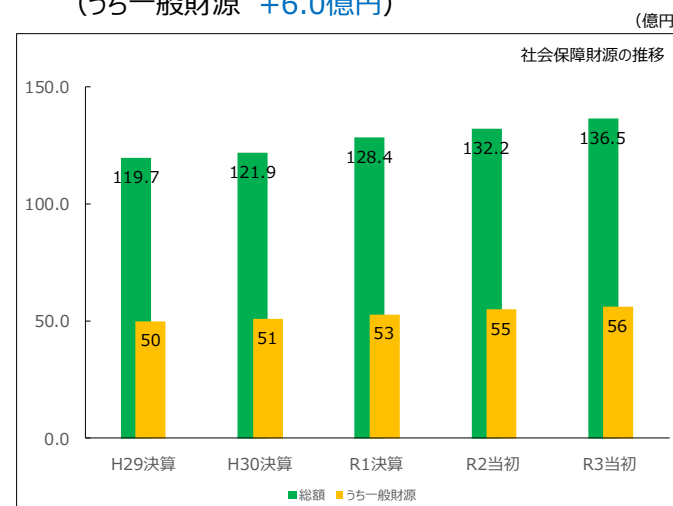
福岡県後期高齢者医療広域連合負担金
(11.6億円 → 12.1億円 +0.5億円)

※カッコ内の数字は、(前年度予算額 → 今年度予算額 前年度増減額)



●社会保障関係経費の推移

H29 : 119.7億円 → R3 : 136.5億円 +16.8億円
(うち一般財源 +6.0億円)



投資的経費の推移（一般会計）

（億円）

区分	R2当初 A	R3当初 B	増減額 B-A=C	増減比(%) C/A	構成比(%)
総務費	2.1	1.5	▲ 0.6	▲ 28.5	7.1
民生費	3.5	1.7	▲ 1.8	▲ 51.4	8.0
衛生費	0.1	0.1	0.0	0.0	0.5
農林水産業費	4.2	4.9	0.7	16.7	23.1
商工費	0.3	0.2	▲ 0.1	▲ 33.3	0.9
土木費	8.8	4.6	▲ 4.2	▲ 47.7	21.7
消防費	0.6	0.9	0.3	55.0	4.2
教育費	6.6	7.1	0.5	7.6	33.5
災害復旧費	0.2	0.2	0.0	0.0	1.0
合計	26.4	21.2	▲ 5.2	▲ 19.7	100.0

●総務費

庁舎等整備事業費（0.2億円 → 0.5億円 **+0.3億円**）
 庁舎施設保全事業費（0.8億円 → 0円 **▲0.8億円**）

●民生費

教育・保育施設型給付事業費（2.9億円 → 1.7億円 **▲1.2億円**）
 地域密着型施設等整備補助費（0.5億円 → 0円 **▲0.5億円**）

●農林水産業費

漁港整備事業費（1.7億円 → 2.9億円 **+1.2億円**）
 ため池等整備事業費（1.3億円 → 0.7億円 **▲0.6億円**）

●土木費

東郷日の里線道路改良事業費（1.7億円 → 0.1億円 **▲1.6億円**）
 市営住宅維持更新事業費（1.2億円 → 0.1億円 **▲1.1億円**）
 橋梁維持管理費（1.0億円 → 0.4億円 **▲0.6億円**）

●消防費

消防施設費（0.6億円 → 0.9億円 **+0.3億円**）

●教育費

県立特別支援学校誘致事業費（0.4億円 → 2.1億円 **+1.7億円**）
 城山中学校整備事業費（0.5億円 → 1.1億円 **+0.6億円**）
 体育施設改修事業費（0.5億円 → 1.5億円 **+1.0億円**）
 中学校施設改修事業費（3.7億円 → 0円 **▲3.7億円**）

※カッコ内の数字は、（前年度予算額 → 今年度予算額 前年度増減額）

基金残高の推移

(億円)

区分	H29末 残高	H30末 残高	R1末 残高	R2(3月補正)			R3 (当初)		
				取崩額	積立額	残高 見込	取崩額	積立額	残高 見込
財政調整基金	59.4	52.3	54.2	0.0	4.0	58.3	3.8	0.4	54.9
減債基金	27.9	28.0	27.3	10.1	0.3	17.5	0.0	0.3	17.8
公共施設等 維持更新基金	63.8	64.6	63.3	1.3	1.1	63.1	2.3	1.2	62.0
ふるさと基金	2.7	11.3	12.8	8.3	8.0	12.5	7.5	7.0	12.0
その他基金	39.5	46.3	46.6	2.1	1.4	45.9	0.1	0.1	45.9
合計	193.2	202.5	204.2	21.8	14.8	197.3	13.7	9.0	192.6

(億円)

<基金>

●財政調整基金

新型コロナウイルス感染症対策に必要な財源を確保するため、R3年度に市税減収分（3.8億円）を取り崩し。

●減債基金

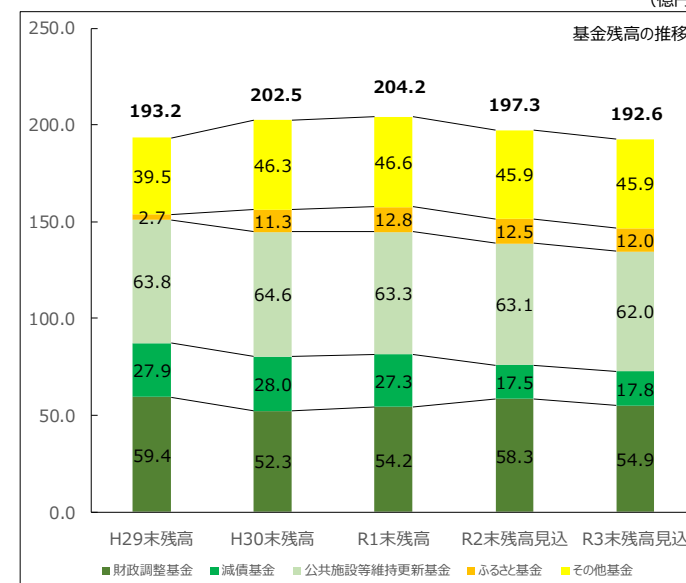
将来にわたる財政の健全な運営のため、市債の償還に必要な財源として活用。（R2年度に繰上償還（10.1億円）の財源として取り崩し。）

●公共施設等維持更新基金

公共施設アセットマネジメント事業（施設の維持改修費）の財源として2.3億円を取り崩し。

●ふるさと基金

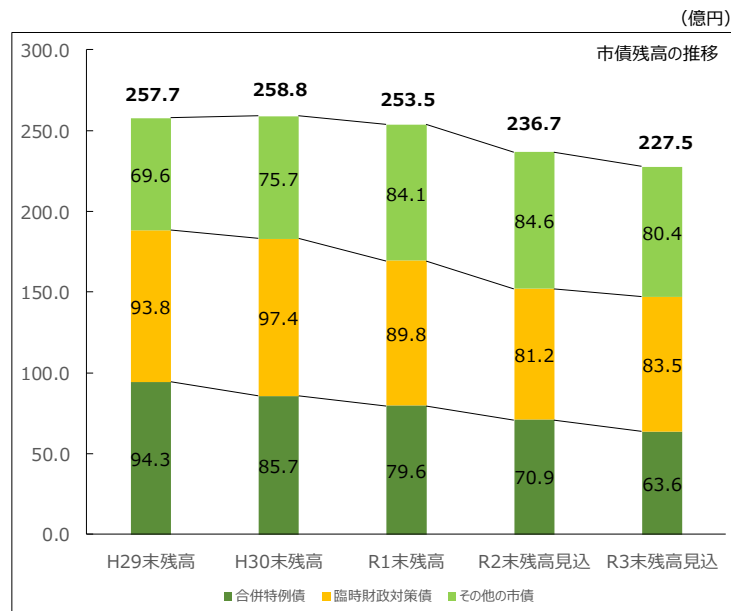
前年度のふるさと寄附額の1/2（7.5億円）を取り崩し、各事業の財源として活用。今年度のふるさと寄附額の1/2（7.0億円）をふるさと基金に積み立て。



市債残高の推移

(億円)

	H29末 残高	H30末 残高	R1末 残高	R2（3月補正）			R3（当初）		
				償還額	借入 予定額	残高 見込	償還額	借入 予定額	残高 見込
合併特例 事業債	94.3	85.7	79.6	9.4	0.7	70.9	7.8	0.5	63.6
臨時財政 対策債	93.8	97.4	89.8	19.0	10.4	81.2	8.6	10.9	83.5
その他の 市債	69.6	75.7	84.1	9.0	9.5	84.6	9.7	5.5	80.4
合計	257.7	258.8	253.5	37.4	20.6	236.7	26.1	16.9	227.5



<市債>

R3年度は、投資的経費がR2年度比で5.2億円減少することに伴い、市債の発行が減少。その結果、定期償還元金が借入予定額を上回り、市債残高が9.2億円減少。

● 合併特例事業債

合併特例事業は終期を迎え、減少。（発行はR6年度まで）

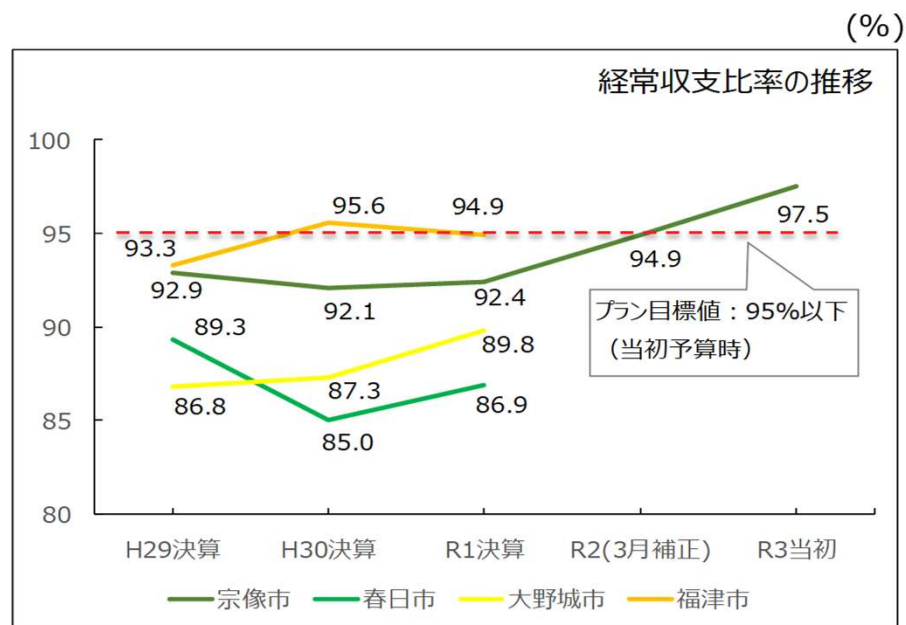
● 臨時財政対策債

普通交付税の財源不足のうち、地方負担分を臨時財政対策債で借入れ。元利償還金については、後年度の普通交付税需要額に算入され、財源措置。R2年度繰上償還（10.1億円）の実施により、市債残高は減少。

● その他の市債

R3年度は宗像市公共施設アセットマネジメント推進計画に基づき、公共施設等適正管理推進事業債を1.3億円発行。（発行はR3年度まで）また、R2年度までであった緊急防災・減災事業債が5年間延長されたことに伴い、R3年度は0.9億円発行。

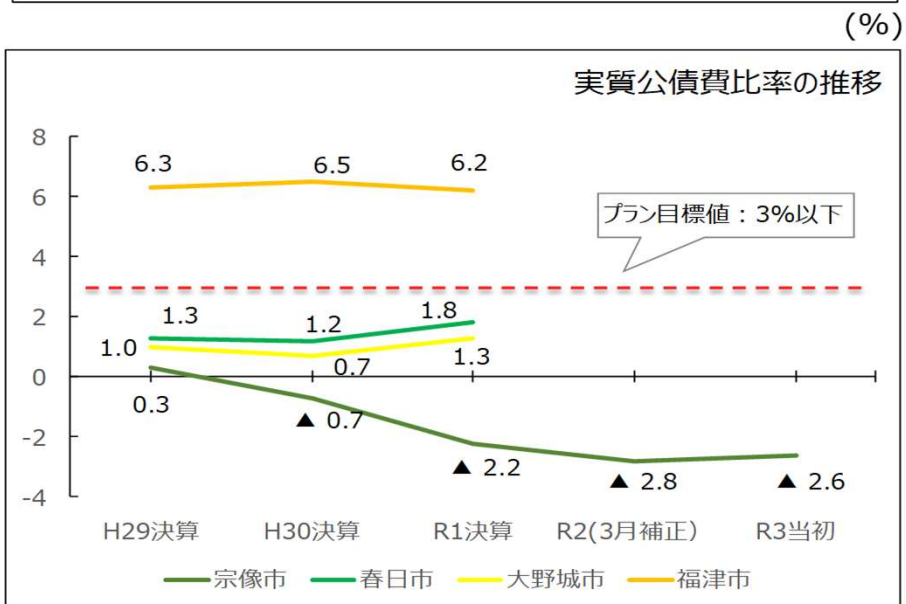
財政指標の推移



●経常収支比率

目標値：95.0%以下（当初予算時）

扶助費の増加により、経常収支比率は上昇傾向にあり、物件費及び補助費等の経常経費の削減が求められる。本市財政安定化プラン（第4次改訂）においても目標値を90%以下に定め、行財政改革を進める。



●実質公債費比率

目標値：3.0%以下

過年度における繰上償還の実施により、実質公債費比率は低位で推移。将来世代への過度な負担を回避し、健全財政を維持するために、今後も市債残高を財政安定化プラン目標値（250億円以下）が維持できるよう管理に努める。

（注）決算は普通会計ベース

各部の運営方針・主要事業の概要

総務部

運営方針

- ◆ 地域防災の強化のための訓練や啓発を実施するとともに、自主防災組織の活動強化・支援など防災・減災の取り組みを行う。
- ◆ 新型コロナウイルス感染症対策等の有事に際し、対策本部としての統括を担い全庁的な対応に取り組む。
- ◆ 高齢化の進展などに伴う地域が抱える課題の解決と多様な社会状況の変化などにも対応できる組織を構築するため、デジタル技術を活用したまちづくりを推進する。
- ◆ 社会情勢に適応した新たな機構改編による機能的かつ戦略的な組織運営を行う。
- ◆ 職員の能力向上及び人材育成を見据えた研修を実施し、様々な行政課題に対応していく。
- ◆ 紙媒体、マスメディア、インターネットなど発信媒体の特性を生かした情報発信の実施。
- ◆ 地域経済活性化のため、民有地への企業誘致に取り組む。

施策別重点課題

【防災対策の強化】

- ・ 現在作成中の宗像市国土強靱化地域計画に基づくアクションプランの作成や事業の推進
- ・ 自主防災組織の防災・減災力及び災害時対応力向上のため訓練等における活動支援の実施
- ・ 自主防災組織活動マニュアルの作成とマニュアルを使った訓練をモデル地区において実施し、この取り組みを全地区へ広げていく。
- ・ 浸水想定区域、土砂災害警戒区域などの危険区域の周知や防災意識向上のための啓発の実施
- ・ 防災対応能力向上のため職員の防災研修や図上訓練の実施



避難所開設を準備する自主防災組織

施策別重点課題

【情報受発信の充実】

- ・紙媒体、マスメディア、インターネットなど発信媒体の特性を生かした情報発信の実施
- ・市の魅力や特色ある取り組みを写真や動画などを活用し、広く市内外へ発信
- ・LINEや広報紙アプリなど情報提供のデジタル化を推進



宗像市の公式LINE

【情報化の推進・情報の適正管理】

- ・市役所に来庁することなく市民が申請手続きをできるように、各種行政手続きの電子申請化を推進する。
- ・市民生活の利便性向上のため、マイナンバーカードの利用用途の拡充を検討し、その普及促進を図る。
- ・コロナ禍などあらゆる状況におかれても市の業務を継続させていくため、職員が場所を問わず業務を行えるよう、テレワークの環境を整備する。
- ・ペーパーレス会議の推進による省資源化、W E B 会議の活用による業務の省力化などにより、効率的な行政運営を実現する。



【計画的かつ効率的な行政経営】

- ・職員採用では民間企業や他自治体に遅れを取らないよう、動画面接やW E B 面接などをはじめとした先駆的な採用試験を行ない、優秀な人材を確保する。
- ・社会情勢に対応した機構改編により機能的かつ戦略的な組織運営を行い、行政課題を解決していく。
- ・職員の能力向上及び人材育成のため、各種研修（初任層、階層別等）を行う。



WEB研修の様子

主要事業の概要

組織運営費			■事業概要■
(一般) 2款1項1目		人事課 予算書 71頁	人事管理、職員採用等にかかる事務 社会情勢に対応した機構改編により機能的かつ戦略的な組織運営を行い、新たな行政課題を解決する。
事業費（千円）			■令和3年度の取組■
令和2年度	令和3年度	増減	新規採用職員10人採用予定（一般行政職8人・建築1人・土木1人）-総合適性検査（SPI3）や動画面接、WEB面接などを導入し、民間企業や他自治体に遅れをとらない先駆的な採用試験を行い、優秀な人材を確保する。職員の能力を十分に発揮できる働きやすい職場環境の醸成（定時退庁、長時間労働の縮減、ワーク・ライフ・バランス、両立支援、ハラスメント対策ほか）
22,665	22,288	▲ 377	

職員研修費			■事業概要■
(一般) 2款1項1目		人事課 予算書 72頁	職員の能力向上及び人材育成のため、各種研修（初任層、階層別等）を実施し、組織に必要な人材を育てる。
事業費（千円）			■令和3年度の取組■
令和2年度	令和3年度	増減	考課者、被考課者を対象に「人事考課研修」を実施する。 女性活躍推進を図るため、多様性（価値観、能力、生活背景等）を認め合い、それらを活かした組織づくりを学ぶ研修を実施する。
5,959	5,619	▲ 340	

広報事業費			■事業概要■
(一般) 2款1項2目		秘書政策課 予算書 77頁	広報紙「むなかたタウンプレス」（月2回発行）やホームページ、LINEやInstagramなどを通じて、市の制度や手続き、イベントなどの市政情報をわかりやすく発信する。
事業費（千円）			■令和3年度の取組■
令和2年度	令和3年度	増減	広報紙アプリ「マチイロ」を活用し、紙媒体のみならず情報提供のデジタル化を推進する。 写真や動画を効果的に活用し、わかりやすい情報発信に努める。 LINEやInstagramなどのSNSを本格的に運用する。
37,340	38,737	1,397	

契約事務費			■事業概要 ■ 事務の透明性や公平性、公正性を確保し、適正かつ効率的な入札・契約事務を執行する。
(一般) 2款1項5目		契約検査課 予算書 84頁	
事業費（千円）			
令和2年度	令和3年度	増減	■令和3年度の取組 ■ 入札事務の効率化と、入札参加者・発注者双方の事務負担を軽減するため、インターネットを活用した電子入札システムを構築する。
6,678	4,416	▲ 2,262	

デジタル化推進事業費			■ 事業概要 ■
デジタル化推進室 (一般) 2款1項10目 予算書 95頁			デジタル技術を活用したまちづくりの推進や効率的な行政運用を実現するため、課題解決に適切なシステムを導入し、安定的な運用を行う。
事業費（千円）			■ 令和3年度の取組 ■
令和2年度	令和3年度	増減	市役所に来庁することなく市民が各種の行政手続きを行えるよう、電子申請の環境を整備する。職員が行っていた定型的な業務をデジタル技術を活用して自動化させることに伴い、より付加価値の高い業務に職員が従事できる環境を整備し、市民サービスの向上に繋げる。多様な働き方に対応させるため、テレワークの運用を開始し、市役所と同等の環境で在宅勤務を実現する。
0	27,828	皆増	

戸籍・住民基本台帳一般事務費			■事業概要■
市民課 (一般) 2款3項1目 予算書 108頁			戸籍・住民基本台帳に関する各種届出の受付、審査、記載及び証明（戸籍・住民票・印鑑）の発行を行う。
事業費（千円）			
令和2年度	令和3年度	増減	■令和3年度の取組■ 正確な住民記録を行うとともに証明発行については、住民にとって利便性の高いコンビニ交付サービスの普及を促進する。
53,760	54,098	338	

住民基本台帳事務費			■事業概要■
(一般) 2款3項1目			市民課 予算書 109頁
事業費(千円)			■令和3年度の取組■
令和2年度	令和3年度	増減	本市住民基本台帳と住民基本台帳ネットワークとの正確な住民記録の連携を行う。マイナンバーカードについては、更なる普及促進に向け、申請・受付体制の整備、充実を図り住民の利便性向上を推進する。予算減の理由については、これまで市が地方公共団体情報システム機構に対し支出していたマイナンバーカード交付関連事務等の費用の一部について、デジタル庁及び総務省が直接、同機構へ支出するよう変更されるため。
69,652	62,990	▲ 6,662	

消防施設費			■事業概要■
(一般) 9款1項2目			危機管理課 予算書 219頁
事業費(千円)			■令和3年度の取組■
令和2年度	令和3年度	増減	施設の老朽化等による格納庫建替工事(第5分団)や防火水槽の更新工事(村山田)を実施する。 消防移動系無線のデジタル化に伴い機器を更新する。 消防ポンプ車を更新する(第7分団)。
68,682	116,382	47,700	

防災対策事業費			■事業概要■
(一般) 9款1項4目			危機管理課 予算書 221頁
事業費(千円)			■令和3年度の取組■
令和2年度	令和3年度	増減	地域防災力向上のため水害避難訓練(6月:赤間地区)、総合防災訓練(9月:池野地区)を実施する。 地域リーダー育成のための研修の実施及び自主防災組織の避難行動マニュアルを作成する。 避難所の環境改善のためスポットクーラーを購入する。
15,469	17,722	2,253	

経営企画部

運営方針

～ 魅力にあふれ選ばれるまちを目指して ～

◆宗像市が魅力と活力があふれ多くの人や企業から「選ばれるまち」となるために、全庁的な政策調整を図りながら、第2次宗像市総合計画後期基本計画及び宗像市まち・ひと・しごと創生総合戦略に掲げる施策に全力で取り組む。

◆少子高齢化に伴う社会保障経費の増加や公共施設等の老朽化に伴う維持・更新経費の確保などに対応し持続可能な行財政運営を実現するため、第4次行財政改革大綱に基づく行財政改革を推進する。

施策別重点課題

【計画的かつ効率的な行政経営】

- 第4次行財政改革大綱・アクションプランの推進
- ふるさと寄附金の確保
- 内部管理業務の効率化や事務事業等の見直しによる行政コストの圧縮
- 官民連携による市民サービスの向上と経営力強化

【公共施設等公共資産の管理、最適化の実践】

- 公共施設アセットマネジメント推進計画の推進
- 公共施設の老朽化対応と今後の方針
- 公共施設や公共インフラの長寿命化に向けた民間技術の活用
- 公有財産の有効的な利活用推進と最適化による総量圧縮

【ふるさと寄附返礼品】



鐘崎天然とらふく



むなかた牛サーロインステーキ

主要事業の概要

ふるさと寄附事業費 ふるさと寄附推進室 (一般) 2款1項5目 予算書 83頁			■事業概要■ ふるさと寄附金の確保に努めるとともに、宗像市及び市内特産品を全国へ広め、宗像ファンの獲得及び増加を目指す。
事業費（千円）			■令和3年度の実績■ 新規の返礼品や協力事業者を募り、寄附を受け付けるポータルサイトの充実を図る。
令和2年度	令和3年度	増減	
500,000	700,000	200,000	

行財政改革推進費 行革アセットマネジメント推進室 (一般) 2款1項9目 予算書 89頁			■事業概要■ 第4次行財政改革大綱によるアクションプランに基づき、全庁的に行財政改革を推進する。
事業費（千円）			■令和3年度の実績■ 行財政改革アクションプランとアセットマネジメント推進計画の進捗管理 事務事業、委託料、補助金の見直しの実施。広告料収入の調査・検討。使用料見直しに向けた調整 ICT化を伴う業務改善の取組み。窓口業務改革（おくやみ窓口の運用開始、還付処理一元化の調査・検討） 官民連携（PPP/PFI）の推進。公共施設の民活の検討。公共施設の包括管理委託の導入準備
令和2年度	令和3年度	増減	
15,597	3,310	▲ 12,287	

定住化推進事業費 経営企画課 (一般) 2款1項9目 予算書 91頁			■事業概要■ 若い世代をターゲットに住宅取得への補助を行い、定住人口の増加を目指す。
事業費（千円）			■令和3年度の実績■ 住宅取得等の補助制度を活用し定住人口の増加に取り組む。 効果的な定住化促進PRのためのターゲット調査とPRの実施や住宅開発の誘導などに取り組む。
令和2年度	令和3年度	増減	
215,007	185,264	▲ 29,743	

SDGs未来都市計画推進事業費			■事業概要■
経営企画課 (一般) 2款1項9目 予算書 92頁			SDGs未来都市計画推進のための事業の実施と、市民等へのSDGsの啓発に取り組む。
事業費（千円）			■令和3年度の取組■
令和2年度	令和3年度	増減	河川・海洋ゴミ調査による海の環境保全の促進と啓発 SDGs啓発のためのPRの実施
0	1,698	皆増	

大学連携まちづくり事業費			■事業概要■
経営企画課 (一般) 2款1項9目 予算書 93頁			コロナ禍において「大学の魅力向上」、「大学と協働したまちづくりの実践」を図るため、学生や大学との連携を強化する。
事業費（千円）			■令和3年度の取組■
令和2年度	令和3年度	増減	大学の課題解決に向けた政策の検討 大学や市が抱える地域課題をテーマとした共同研究の実施 学生の力を活用した提案型まちづくりプロジェクトの実施
0	16,162	皆増	

まちづくり将来ビジョン策定事業費			■事業概要■
経営企画課 (一般) 2款1項9目 予算書 93頁			コロナ禍において、従来から行ってきたまちづくりの方向性を見直しが必要となっている。アフターコロナの時代を見据えて、将来への投資として行う「宗像の再生」に関する取組みを中心としたまちづくりの方針を定め、持続可能なまちづくりへの取り組みを進めていく。
事業費（千円）			■令和3年度の取組■
令和2年度	令和3年度	増減	今後の持続可能なまちづくりの方向性を明確化するため、「新しい生活様式」に対応したデジタルトランスフォーメーションやスマートシティ、都市再生などの様々な観点からまちの機能や暮らし方を多角的に検証し、市の成長戦略としての将来像を示す「まちづくり将来ビジョン」を策定する。
0	11,000	皆増	

固定資産税課税事務費 税務課 (一般) 2款2項2目 予算書 104頁			■ 事業概要 ■ 固定資産税を課税するために必要な事務費で、家屋評価の実施や土地の異動状況を把握し、課税台帳に登録したうえで納税通知書を発送する。
事業費 (千円)			■ 令和3年度の取組 ■ 新築増築家屋の現地調査及び評価計算を行う。 登記異動情報、家屋の建築状況等を把握し、課税台帳に反映させる。 令和3年度は3年毎の評価替え年度に当たっており、評価替えを反映させた納税通知書を発送する。
令和2年度	令和3年度	増減	
46,548	19,313	▲ 27,235	

市民協働環境部

運営方針

- 「市民、コミュニティ運営協議会、市民活動団体、大学、企業など、様々な担い手が主体的に取り組む協働のまちづくり」を基本とした
- ◆あらゆる主体が連携し、協力して取り組む「コミュニティ活動」、「市民活動」、「生涯学習活動」、「文化芸術活動」、「スポーツ活動」の推進
 - ◆市民一人一人が人権を尊重し、多様な価値観を認め合う差別のない共生の社会づくり
 - ◆さまざまな分野での女性の活躍推進と男女共同参画社会の実現
 - ◆市民との協働で良好な生活環境づくりと自然環境の保全
 - ◆東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた聖火リレー、事前キャンプ等の安心安全な実施及び市民の機運醸成につながる取り組みの推進

施策別重点課題

【地域の特色を活かしたコミュニティ活動の推進】

・多様化する住民ニーズに対応し、地域課題を解決できるようにするため、コミュニティ活動やその基盤である自治会活動を今後も継続できる体制を構築することにより持続可能な地域づくりの実践に努める。

【市民活動の推進】

・宗像市市民活動推進プランの後継として策定した「宗像、カタロウ〜参加・参画・協働による魅力あるまちづくりの基本指針〜」に基づき、市民、コミュニティ運営協議会、市民活動団体、大学、企業など様々な担い手が連携する協働のまちづくりを継続して進める。



コミュニティ運営協議会等の研修の様子

施策別重点課題

【互いに尊重し、協力し合う社会の充実】

- ・宗像市あらゆる差別の解消の推進に関する条例に基づき、差別解消や人権擁護に向けた教育・啓発活動の推進、相談体制の充実等を図る。

【女性の活躍推進と男女共同参画社会の実現】

- ・女性の地域等での活躍や就労・起業に向けた支援を行うため、女性活躍の機運の醸成や情報提供、講座・セミナー等を行う。
- ・第3次男女共同参画プランを推進し、男女共同参画社会の形成、DV被害者の支援、女性活躍の推進等を図る。

【快適な生活環境の保全】

- ・一般廃棄物（ごみ）処理基本計画に基づき、引き続きごみの適正処理、環境負荷の低減に努めるとともに、プラスチック問題や食品ロスなどの新たな環境課題に取り組む。
- ・3Rの推進に向けた啓発事業や、市民及び事業者の自主的な取り組みに対する支援を行い、ごみのさらなる減量化・資源化に努める。
- ・大規模災害時において、大量に発生する災害廃棄物の処理を適正かつ迅速に行うための処理体制づくりを進める。

【生涯を通じた学習の振興】

- ・市民学習ネットワーク、市民活動団体、コミュニティ運営協議会、大学、企業等と連携して、学べる場や活動の場を提供していく。
- ・新規の文化芸術のまちづくり10年ビジョンを策定し、今後10年間の市の施策の指針とする。
- ・本市の芸術文化の拠点施設である宗像ユリックスが安全で快適に利用できるよう、現行の保全改修計画を見直すとともに、令和4年度の次期指定管理業務委託に向けて宗像ユリックスの管理運営の在り方を検討する。

施策別重点課題

【スポーツの多面活用】

- ・東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて聖火リレー、事前キャンプ等を安心安全に実施するとともに、市民の機運醸成やスポーツ交流の推進に努める。
- ・スポーツと市内のさまざまな資源を掛け合わせて戦略的に活用するため、スポーツを目的とした交流人口の増加等に係る仕組みづくり等を行う。
- ・スポーツサポートセンターの活動を通じ、スポーツや運動を始めるきっかけとなるプログラムやライフステージに応じたプログラム等を提供することにより、市民のスポーツ、運動を支援する。



聖火の展示(日の里中学校)

主要事業の概要

市民活動推進事業費			■事業概要■
コミュニティ協働推進課 (一般) 2款1項9目 予算書90頁			市民活動・NPOボランティアセンターの運営、地域活性化支援業務、市民活動総合補償制度の運営等により、市民活動を推進する。
事業費(千円)			■令和3年度の実績■
令和2年度	令和3年度	増減	昨年度から開始した「宗像、カタロウ〜参加、参画、協働による魅力あるまちづくりの基本指針〜」に基づき、市民、コミュニティ運営協議会、市民活動団体、大学、企業など様々な担い手が連携する協働のまちづくりを継続して進めるとともに、ICTの活用を提案しながらコロナ禍の長期化による地域活動や市民活動の停滞や消滅の予防に努める。
22,763	22,227	▲ 536	
宗像ユリックス管理運営費			■事業概要■
文化スポーツ課 (一般) 2款1項11目 予算書96頁			宗像ユリックスの管理運営に関する業務(宗像ユリックスの指定管理業務委託)と宗像ユリックスの施設改修に関する業務を行う。
事業費(千円)			■令和3年度の実績■
令和2年度	令和3年度	増減	令和4年4月からの新たな指定管理業務委託のため、文化芸術の拠点である宗像ユリックスの一層の効果的、効率的な運営を目指して仕様等の見直しを行う。 市民が安全で快適に宗像ユリックスを利用できるよう、老朽化対策や安全性向上のための改修を行う。
430,669	404,277	▲ 26,392	
女性活躍推進事業費			■事業概要■
男女共同参画推進課 (一般) 2款1項13目 予算書98頁			女性が自らの意志によって個性と能力を十分に発揮し、仕事・地域・社会活動などさまざまな分野において活動することができるよう啓発を行う。
事業費(千円)			■令和3年度の実績■
令和2年度	令和3年度	増減	女性が活躍できる社会づくりをテーマに、影響力のある講師を選定し講演会を開催する。 働く女性の支援をテーマに、連続セミナーを開催する。 起業支援や就業支援講座については、産業振興部と連携しながら実施する。
1,429	1,092	▲ 337	

コミュニティ活動推進事業費			■事業概要■
コミュニティ協働推進課 (一般) 2款1項14目 予算書99頁			12地区コミュニティ運営協議会の運営及びコミュニティ・センターの管理運営に係る経費。
事業費（千円）			■令和3年度の取組■
令和2年度	令和3年度	増減	各地区コミュニティ運営協議会のコミュニティ活動やコミュニティ・センターの運営に対する支援をしっかりと行いながら、各地区コミュニティ運営協議会が地域の特性に応じた地域課題を主体的に解決できる体制を構築する。
137,008	141,294	4,286	

コミュニティ調整事務費			■事業概要■
コミュニティ協働推進課 (一般) 2款1項14目 予算書99頁			コミュニティ政策協議及びコミュニティ間の重要事項に関する協議・調整に関する協議を行う。
事業費（千円）			■令和3年度の取組■
令和2年度	令和3年度	増減	持続可能なコミュニティ活動を目指し、引き続き島根県雲南市など地域の最前線で活躍する外部講師を招き、オンライン等も活用しながら、コミュニティ運営協議会役員、自治会長等を対象とした研修をテーマ別に複数回開催する。
4,293	3,318	▲ 975	

人権教育啓発事業費			■事業概要■
人権対策課 (一般) 3款1項7目 予算書133頁			市民一人一人が人権尊重の精神を育み、人権が尊重された社会を構築するため、人権教育や人権啓発、人権研修会等を実施する
事業費（千円）			■令和3年度の取組■
令和2年度	令和3年度	増減	令和2年4月に施行した「宗像市あらゆる差別の解消の推進に関する条例」に基づき、部落差別をはじめとするあらゆる差別をなくし、人権が尊重されるまちとするため、人権教育・啓発活動を推進する。具体的には、宗像市人権教育・啓発基本計画に基づき、①学校や家庭、地域における人権教育、②市民や団体、事業所等における人権啓発、③その他特定職業従事者等に対する研修を実施する。
7,555	7,555	0	

塵芥処理事業費			■ 事業概要 ■
(一般) 4款2項2目			環境課 予算書164頁
事業費 (千円)			■ 令和3年度の取組 ■
令和2年度	令和3年度	増減	安定した収集運搬を行い、市民サービスの維持に努める。 ごみ排出ルールを広報紙等に掲載し、周知を行う。 災害時に発生した災害廃棄物の処理について、災害廃棄物処理計画に基づき初動体制づくりを進める。
438,933	433,857	▲ 5,076	

ごみ減量・リサイクル推進事業費			■ 事業概要 ■
(一般) 4款2項5目			環境課 予算書167頁
事業費 (千円)			■ 令和3年度の取組 ■
令和2年度	令和3年度	増減	循環型社会の形成に向け、3R（リユース、リデュース、リサイクル）の取組みを推進し、ごみの減量化・資源化及び適正処理について周知・啓発を行う。 食品ロス削減のため、フードドライブを引き続き行う。 リサイクルショップを実施するなど3Rの取組みを行う。 LINEの機能を活用し、ごみの出し方、リサイクル方法の周知を行う。
13,435	11,362	▲ 2,073	

市民スポーツ活動推進事業費			■ 事業概要 ■
(一般) 10款6項1目			文化スポーツ課 予算書272頁
事業費 (千円)			■ 令和3年度の取組 ■
令和2年度	令和3年度	増減	宗像市スポーツ推進計画が掲げる「スポーツで笑顔・元気あふれるまちづくり」を実現するため、ライフステージや個人の適性や健康状態に応じて、自主的・自発的に楽しくスポーツや運動を実践し、習慣化できるよう各種事業を行う。 スポーツサポートセンター事業では、情報発信に努め、個人の体力測定やカウンセリングの結果に基づいて、市内のさまざまなスポーツ資産を活用しながら、それぞれに適した市民のスポーツや運動を支援する。新型コロナウイルス感染症対策を講じつつ、スポーツや運動を始めるきっかけとなるプログラム（基礎プログラム、健康プログラム）、ライフステージに応じたプログラム（スマイルキッズプログラム、親子・家族プログラム、障がい者プログラム、高齢者プログラム）等を実施する。
28,590	24,407	▲ 4,183	

スポーツ観光推進事業費			■事業概要■
文化スポーツ課 (一般) 10款6項1目 予算書273頁			スポーツを通じて地域の活性化や観光の推進を図るとともに、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を活用した国際交流と機運醸成を行う。
事業費（千円）			■令和3年度の取組■
令和2年度	令和3年度	増減	グローバルアリーナと連携し、国際的なスポーツ大会等を通じた国際交流の実施、コロナ禍におけるスポーツ観光を推進する仕組みづくりや、宿泊型スポーツ大会の運営補助制度の創設を行う。また、新型コロナウイルス感染症対策を講じつつ、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の事前キャンプや聖火リレー等の実施による国際交流や機運醸成を行う。
46,620	74,245	27,625	

体育施設改修事業費			■事業概要■
文化スポーツ課 (一般) 10款6項2目 予算書275頁			市民が安全で快適に体育施設を利用できるよう、老朽化対策や安全性向上のための改修を行う。
事業費（千円）			■令和3年度の取組■
令和2年度	令和3年度	増減	宗像中央公園野球場の大規模改修を行う。
50,500	150,000	99,500	

健康福祉部

運営方針

少子高齢化や核家族化の進行など、地域を取り巻く環境が変化し、地域での人と人とのつながりが希薄になり、個人や家族、地域が抱える問題は多様・複雑化している。このような社会において、子どもから高齢者まで、障がいのある人もない人も、すべての市民が住み慣れた地域で安心して、健康に暮らせる地域社会を形成するため、総合計画に掲げる4つの施策に沿って、市民と協働しながら、保健・医療・福祉分野に係る事業に取り組む。

施策別重点課題

【健康づくりの推進】

- 特定健診やがん検診等の受診率向上の推進
- 生活習慣病予防及び重症化予防の推進
- うつ病の早期発見・早期対応、正しい知識の普及啓発
- 体力テストや健康マルシェ等を活用した地域の健康づくりの推進
- 健康づくりリーダーやゲートキーパーら、地域人材の育成と活用
- ライフスタイルにあった健康的な生活習慣を習得することができるよう、知識啓発や情報発信に努める。



介護予防教室の様子

施策別重点課題

【安心できる医療体制の充実と社会保険制度の健全運営】

- 国民健康保険事業の安定的かつ自律的な運営と医療費適正化事業の積極的な推進
- ・ 県から示される国保事業費納付金の納付に対応した適切な国保税率を設定する。
- ・ 第2期国民健康保険保健事業実施計画（データヘルス計画）及び第3期特定健康診査等実施計画に基づき、被保険者の健康寿命延伸のための保健事業に取り組む。
- 安心して身近な場所で医療サービスを受けることができるよう、休日、夜間における救急医療体制や離島での医療機会を確保する。
- 感染症の発症予防と蔓延防止体制づくりの推進
- 介護保険事業の健全運営、公平かつ迅速な要介護認定と介護給付適正化事業の推進

【高齢者の健康づくり、生きがいづくり、場づくり】

- 介護予防に資する住民運営の通いの場づくりの推進
- 住民主体の介護予防活動が活発に取り組めるよう活動支援を行い、参加を促進する。
- 保健事業と介護予防の一体的実施により、フレイルなど高齢者の心身の多様な課題に対応したきめ細やかな支援につなげ、健康寿命の延伸を推進する。
- シルバー人材センターへの就業開拓や会員確保を中心とした運営支援。
- シニアクラブへの会員確保や会員の健康づくり、地域の担い手の育成等に対する運営支援。

施策別重点課題

【自立した生活の支援】

- 障がい者（児）やその家族の多様なニーズに対応した相談支援体制の充実と障害者介護給付事業や障害者訓練等給付事業など適切なサービス提供の実施。地域の複数の機関、事業所が連携して緊急時の対応等を行う地域生活支援拠点の整備を進めるなど、地域で見守り、支え合う仕組みづくりを進める。
- 今年度から本格始動する被保護者に対しての健康管理支援事業については、健康や精神の不安等、被保護者世帯の実態を踏まえ、頻回受診指導、健診受診勧奨、医療機関受診勧奨、保健指導・生活支援を行い、被保護者の健康保持及び増進を図ると共に医療扶助費の適正化に努める。
- 生活困窮者（社会的孤立の状態にある支援を必要とする者も含む。）に対する関係各課・関係機関と連携した相談支援体制の強化を行い、就労支援や家計改善支援など自立した生活に向けた支援の充実を図る。
- 高齢者の自立支援と重度化防止の推進
 - ・日常生活圏域を担当する地域包括支援センター 6 か所すべて及び基幹型地域包括支援センターを設置して3年目に入ることから、地域包括支援センター職員の人材育成を中心とした地域包括支援センターのより一層の充実を図る。
 - ・国が策定した認知症施策推進大綱に沿って認知症施策に取り組む。とくに「チームオレンジ」の設置に着手する。
 - ・生活支援体制整備事業等による多様な主体の参画による日常生活支援体制の充実を図る。



生活困窮者相談窓口の様子

主要事業の概要

障害者介護給付費			■事業概要■
福祉課 (一般) 3款1項2目 予算書123頁			障がいのある人やその家族が、地域で自立した生活が送れるよう、相談支援計画に基づいた障がい者（児）介護給付サービス、障がい者訓練等給付サービスの提供や地域生活支援事業の実施など、障がい者（児）の地域生活を支援する。
事業費（千円）			■令和3年度の取組■
令和2年度	令和3年度	増減	障がいのある人やその家族が、地域で自立した生活が送れるよう、相談支援計画に基づいた障がい者（児）介護給付サービス、障がい者訓練等給付サービスや地域生活支援事業に基づくサービスを提供する。増加する児童発達支援や放課後等デイサービスのニーズに対応する。
1,659,890	1,853,209	193,319	

障害者訓練等給付費			■事業概要■
福祉課 (一般) 3款1項2目 予算書124頁			就労移行支援、就労継続支援事業など、各人の障がい特性に応じた障害福祉サービスを提供する。
事業費（千円）			■令和3年度の取組■
令和2年度	令和3年度	増減	就労移行支援、就労継続支援事業など、各人の障がい特性に応じた障害福祉サービスを提供し、障がいのある人の社会参加や経済的自立に向けた支援を行う。 障がいのある人の就業機会の確保により、就労を通じた社会参加につなげる。
695,261	830,025	134,764	

生活困窮者自立支援事業費			■事業概要■
生活支援課 (一般) 3款1項8目 予算書135頁			生活困窮者自立支援法に基づき、生活困窮者が困窮状態から脱却できるよう、自立相談支援（就労支援を含む）、家計改善支援、住居確保給付金の支給など包括的な支援を実施する。
事業費（千円）			■令和3年度の取組■
令和2年度	令和3年度	増減	失業、多重債務、家族の問題（ひきこもりなど）など、複合的に重なる相談も多いため、さまざまな視点から相談者一人ひとりに応じたアウトリーチやアフターフォローなど個別的・継続的支援を行う。また、関係各課、関係機関との連携を図ると共に相談支援体制の強化に努める。
8,576	16,062	7,486	

健診・保健指導事業費			■事業概要■
(一般) 4款1項3目			健康課 予算書155頁
事業費(千円)			■令和3年度の取組■
令和2年度	令和3年度	増減	健診(検診)対象者への案内通知やわかりやすい健康ガイドの作成等、受診率向上につながる取組を推進する。 各地区コミュニティ・センターやメイトム宗像で地域健診を年32回(うち土・日曜日4回)、宗像医師会病院健診センターでの健診を年104回実施する。
91,347	94,138	2,791	

保健・介護予防一体的事業費			■事業概要■
(一般) 4款1項3目			健康課 予算書158頁
事業費(千円)			■令和3年度の取組■
令和2年度	令和3年度	増減	高齢者を対象に、介護予防と生活習慣病予防等の保健事業の一体的取り組みを推進し、高齢者の心身の多様な課題に対応したきめ細やかな支援につなげ、健康寿命の延伸と医療費の適正化を図る。 住民主体の通いの場に保健師、管理栄養士、歯科衛生士等が積極的に関与し、健康教育・健康相談を行う。 医療、健診、介護等のデータ分析を行い、地域及び高齢者の健康課題の把握を行う。 健康課題を抱える高齢者を把握し、フレイル対策を視野に入れた個別の保健指導を行い、状況に応じて医療・介護サービスにつなげる。
0	6,262	皆増	

シルバー人材センター補助費			■事業概要■
(一般) 5款1項1目			高齢者支援課 予算書171頁
事業費(千円)			■令和3年度の取組■
令和2年度	令和3年度	増減	定年退職者等の高齢者に、臨時的かつ短期的又はその他の軽易な業務を提供するとともに、ボランティア活動をはじめとするさまざまな社会参加を通じて、高齢者の健康で生きがいのある生活の実現と地域社会の福祉の向上と活性化を図る。 厚生労働省の高齢者活用・現役世代雇用サポート補助金(国と市が半額負担)を活用して専任職員を雇用し、女性会員を含む会員数増と新規就業先の開拓支援を図る。
9,010	10,010	1,000	

特定健診・特定保健指導事業費			■事業概要■
(国保・事業) 8款1項1目			健康課 国民健康保険の被保険者(30～74歳)に対し、特定健診、基本健診及び特定保健指導を実施する。また、健診結果をもとに、ハイリスク者に対し、保健指導を実施する。
事業費(千円)			■令和3年度の取組■
令和2年度	令和3年度	増減	健診対象者を過去のデータをもとに人工知能で分析し、タイプ別に健診案内を行うとともに、宗像医師会と連携し、かかりつけ医からの受診勧奨を推進するなど、受診率向上につながる取り組みを推進する。 生活習慣病予防のため、健診結果から抽出した対象者に対し、受診や服薬状況を把握したうえで個人に合った保健指導を実施する。
90,495	87,771	▲ 2,724	

医療費適正化特別対策事業費			■事業概要■
(国保・事業) 8款2項2目			国保医療課 平成30年度からの第2期国民健康保険保健事業実施計画(データヘルス計画)・第3期特定健康診査等実施計画に基づき、医療費適正化の取り組みを実施。
事業費(千円)			■令和3年度の取組■
令和2年度	令和3年度	増減	特定健診の受診率・特定保健指導の実施率向上や生活習慣病の発症・重症化予防に取り組むことにより、脳血管疾患、虚血性疾患の新規発症の減少、糖尿病性腎症による人工透析新規導入者の減少を目指す。また、ジェネリック医薬品の使用促進、適正受診・適正服薬の推進、レセプト点検効果率の向上及び運動施設利用助成事業を実施する。
39,099	38,266	▲ 833	

任意事業費(給付適正化事業)			■事業概要■
(介護・事業) 5款3項1目			介護保険課 不適正なサービスや請求を防止するため、サービス内容と介護費用(報酬)の両面から介護給付費の適正化に取り組む。また、事業所への指導・監督等を通じ、事業者の情報を収集するとともに、事業者に対して情報提供等の支援を行い、介護サービスの質の確保を目指す。
事業費(千円)			■令和3年度の取組■
令和2年度	令和3年度	増減	宗像市が指定する地域密着型サービス事業所等への実地指導を実施する。地域密着型サービス事業所で構成される連絡会(地域密着ネットワークむなかた)が行う勉強会や事例研究発表会の開催を支援するとともに、同連絡会等を通じた情報提供や情報収集等による事業所への支援を行う。
3,654	602	▲ 3,052	

認知症総合支援事業費			■ 事業概要 ■
(介護・事業) 5款3項1目			①認知症初期集中支援推進事業②認知症地域支援・ケア向上事業の実施③認知症サポーター活動促進・地域づくり推進事業
事業費（千円）			■ 令和3年度の取組 ■
令和2年度	令和3年度	増減	①「認知症初期集中支援チーム」を各日常生活圏域地域包括支援センター6箇所に配置（6チーム）し、認知症の人やその家族に対し早期診断・早期対応に向けた支援を行う。②市、日常生活圏域地域包括支援センター6箇所及び宗像市社会福祉協議会に「認知症地域支援推進員」を合せて8人配置し、“認知症ケアパス”を活用した認知症に係る啓発、認知症カフェの開催、当事者ミーティングの開催など認知症ケアの向上を図る。③チームオレンジコーディネーターを宗像市社会福祉協議会に配置し、認知症の人やその家族の支援ニーズと認知症サポーターを中心とした支援を繋ぐしくみを地域ごとに整備に着手する。
17,019	18,796	1,777	

都市整備部

運営方針

安全安心で持続可能なまちづくりに向けて、調和のとれた土地利用や良好な景観形成を推進するとともに、市民生活を支える都市インフラの安全性の確保、機能の維持、効率的な利用を図る。

施策別重点課題

【調和のとれた土地利用と魅力ある景観の形成】

- 防災都市づくりの推進
- 都市活動を支える産業用地の適正確保に向けた土地利用の推進
- 歴史的風致維持向上計画重点区域や世界遺産構成資産周辺の景観整備

【都市基盤の整備】

- 道路ネットワークの充実
 - ・本市へのアクセス性を高める幹線道路の整備
 - 筑豊地域と連絡する（主）直方宗像線
 - 国道3号と東郷地区を結ぶ（一）畦町村山田線
 - 北九州・岡垣方面と吉武地区を結ぶ（一）岡垣宗像線等
 - ・市内に分散する市街地をつなぐ路線の強化
 - 市道東郷64号線・神谷線
- 老朽化により増大する維持管理費のコスト縮減及び財源確保



新平井橋完成（令和2年度）

施策別重点課題

【快適な生活環境の保全】

- 長寿命化対策（汚水処理施設、污水管渠等）
 - ・宗像終末処理場、污水中継ポンプ場、污水管渠及びマンホールポンプの計画的な改築や更新、維持管理
- し尿受入処理施設の整備
 - ・令和6年3月末で操業期限を迎えるし尿処理施設（宗像浄化センター）の代替施設として、宗像終末処理場内にし尿受入施設を整備（令和6年4月供用開始予定）

主要事業の概要

交通安全施設整備事業費			■ 事業概要 ■
(一般) 2款1項8目			維持管理課 予算書 87頁
事業費 (千円)			■ 令和3年度 of 取組 ■
令和2年度	令和3年度	増減	区画線・道路反射鏡・防護柵などの更新並びに新設を実施
56,877	54,397	▲ 2,480	

道路維持管理費			■ 事業概要 ■
(一般) 8款1項2目			維持管理課 予算書 199頁
事業費 (千円)			■ 令和3年度 of 取組 ■
令和2年度	令和3年度	増減	舗装打換、側溝改良、道路局部改良等の施設整備工事を実施 【舗装打換幹線道路】東郷橋・宮田線、自由ヶ丘・曲線、河東・日の里線、王丸・久原線、大島浜線、宮崎浜線 市道の植栽、駅のエレベーター等の維持管理を実施・市道の境界確定測量、道路台帳の整備等を実施
551,265	528,061	▲ 23,204	

道路新設改良事業費			■ 事業概要 ■
(一般) 8款1項3目			施設整備課 予算書 201頁
事業費 (千円)			■ 令和3年度 of 取組 ■
令和2年度	令和3年度	増減	測量設計：神谷線外2路線 道路改良：福崎10号線外2路線 用地買収予定：神谷線外2路線
98,660	66,600	▲ 32,060	

県道改良事業費			■事業概要■
(一般) 8款1項3目		施設整備課 予算書 202頁	福岡県が行う街路事業の負担金（25%） （都）宗像福岡線（赤間工区） （都）宗像福岡線（東郷工区）
事業費（千円）			■令和3年度の取組■
令和2年度	令和3年度	増減	赤間駅周辺（黒町踏切～土穴）、東郷駅周辺（田熊橋～新平井橋）の用地補償及び工事を予定
25,000	30,000	5,000	

橋梁維持管理費			■事業概要■
(一般) 8款1項4目		施設整備課 予算書 203頁	道路網の安全性・信頼性を確保するため、橋梁長寿命化計画に基づき修繕に伴う調査設計及び工事を行う。
事業費（千円）			■令和3年度の取組■
令和2年度	令和3年度	増減	補修設計（4橋）：千代川橋・砂山橋・長輪橋・赤間大橋 補修工事（3橋）：第一イボリ橋・葛原1号橋・砂入橋
112,182	56,467	▲ 55,715	

都市計画策定費			■事業概要■
(一般) 8款4項1目		都市計画課 予算書 207頁	自然環境と都市活動が調和したまちづくりを進めるため、土地利用基本計画や都市計画に関する計画の推進を図る。
事業費（千円）			■令和3年度の取組■
令和2年度	令和3年度	増減	都市計画マスタープランに基づく土地利用の推進 都市計画に関する知識の普及及び情報の提供
6,350	5,385	▲ 965	

防災都市づくり推進事業費			■事業概要■
(一般) 8款4項1目			都市計画課 予算書 211頁
事業費（千円）			■令和3年度の取組■
令和2年度	令和3年度	増減	防災都市づくりに係る調査検討
0	10,000	皆増	

公園維持管理費			■事業概要■
(一般) 8款4項4目			維持管理課 予算書 212頁
事業費（千円）			■令和3年度の取組■
令和2年度	令和3年度	増減	187公園の遊具等の施設点検を行い、適宜修繕や更新工事を実施 植栽の管理やトイレ清掃等の管理業務を実施
235,793	207,901	▲ 27,892	

管渠・マンホールポンプ長寿命化事業			■事業概要■
(下水) 資本的支出1款1項1目			下水道課 予算書 43頁
事業費（千円）			■令和3年度の取組■
令和2年度	令和3年度	増減	ストックマネジメントの考え方にに基づき、老朽化した管路施設の改築更新を行うもの マンホールポンプ改築工事 N=4箇所
87,000	60,000	▲ 27,000	

都市再生部

運営方針

将来にわたって持続可能で安定的な都市経営を実現することが求められており、まちなかへの都市機能の集積や時代に合った既存住宅団地の魅力向上など、まちの活性化を図る必要がある。そのため、まちづくりのパートナーとして不可欠である民間事業者と連携し、安全性、快適性、利便性を備えた「駅まち」空間の一体的な整備を進める。また、市営住宅についても、供給の適正化を図るとともに老朽化に対する計画的な整備を進める。

施策別重点課題

【都市再生の推進】

- まちなか居住の推進
 - ・生活サービス機能の集積とまちなかへの居住誘導
 - ・低未利用地の利活用を目的とした面的整備手法の検討
- 既成住宅団地の活性化
 - ・日の里及び自由ヶ丘地区における民間事業者主体による再生事業の推進
 - ・都市再生推進法人等に対するエリアマネジメント活動の支援
- 空き家・空き地の利活用
 - ・不動産市場の活性化のための「空き家バンク登録奨励金」を活用した市場流通促進

【公共交通の利便性の向上】

- ・日の里地区におけるA I 活用型オンデマンドバスの実証運行を実施し、その実績・効果の検証
- ・公共交通体系再編に向け、路線の見直しや交通手段の組み合わせについて調査・研究

施策別重点課題

【住宅施策の推進】

- 空き家等の適正管理
 - ・管理不全な空き家・空き地の発生抑制
 - ・居住誘導区域外に所在する老朽空き家等の除却促進

【自立した生活の支援】

- 市営住宅の供給、整備
 - ・生活困窮者、障がい者等の住宅確保要配慮者に対する市営住宅の適正供給
 - ・老朽化した市営住宅の宗像市公営住宅等長寿命化計画に基づく計画的な整備、改修



さとづくり48のイメージ図

主要事業の概要

オンデマンドバス運行事業費 都市再生課 (一般) 2款1項1目 予算書 76頁			■事業概要■ 路線バスが廃止される日の里地区において、代替交通手段の確保のため、AIを活用したオンデマンドバスを導入し、2年間の実証運行を行う。
事業費（千円）			■令和3年度 of 取組■ AI活用型オンデマンドバスの実証運行を実施するとともに、今後の宗像市における持続可能な交通体系の構築について、宗像市、西日本鉄道(株)、ネクスト・モビリティ(株)の3者が共同で研究を行う。
令和2年度	令和3年度	増減	
0	33,034	皆増	

団地再生推進事業費 都市再生課 (一般) 8款4項1目 予算書 209頁			■事業概要■ 開発から半世紀経過した日の里地区や自由ヶ丘地区の既存住宅団地において、時代や社会経済状況といった変化に柔軟に対応した住宅団地への再生を図る。事業の推進に当たっては、団地の機能回復にとどまらず、まちの機能や暮らし方を多角的に見直すことで、持続可能なまちづくりを目指す。
事業費（千円）			■令和3年度 of 取組■ 今後の事業の取り組みを明確化するため、地区の将来像を定めた日の里地区都市再生ビジョンを策定する。 自由ヶ丘地区で団地再生の拠点整備に関する構想や手法を検討する。 点在する空き地や空き店舗を面的に整備するなど、地区の価値向上を図る手法を検討する。
令和2年度	令和3年度	増減	
7,656	21,723	14,067	

空き家等対策推進事業費 都市再生課 (一般) 8款5項1目 予算書 215頁			■事業概要■ 人口減少、少子高齢化によって増加している管理不全な空き家、空き地の発生を抑制し、快適な住環境の確保を実現する。
事業費（千円）			■令和3年度 of 取組■ 空き家・空き地の適正な管理を促すため、土地等の所有者に対し、空き家化予防の啓発や管理不全な空き家空き地に対する助言や指導の強化を図る。 将来的に倒壊等のおそれがある空き家の発生を未然に防ぐことを目的とした、「老朽空き家等除却促進事業」の補助制度を創設する。
令和2年度	令和3年度	増減	
278	2,957	2,679	

市営住宅維持更新事業費			■ 事業概要 ■ 安全で安心な市営住宅として継続利用できるよう、計画的な改修を行う。
(一般) 8款5項2目		建築課 予算書 216頁	
事業費（千円）			■ 令和 3 年度の取組 ■ 宗像市公営住宅等長寿命化計画に基づき、市営住宅の改修工事を推進する。 (令和 3 年度) 野添団地の外壁外大規模改修工事の設計業務委託を実施する。
令和 2 年度	令和 3 年度	増減	
120,453	3,000	▲ 117,453	

産業振興部

運営方針

— 持続可能な産業の確立 —

- ◆「域内でおカネをまわし、域外からおカネを稼ぐ」（域内経済循環の促進と域外の資金獲得）
域内産業の活性化、産業間・事業者間取引の促進により域内経済循環を促進するとともに、高付加価値化した商品・サービスを域外に発信し、域外からの資金流入を目指す。
- ◆「この地でヒトが、暮らし続け、新たに挑戦できる」（可処分所得の増加と創業などのチャレンジ環境の整備）
市内で生活する人や仕事をする人がその活動を持続できるよう産業の活性化に取り組むとともに、新たにチャレンジできる環境をつくる。
- ◆「自然と調和し、資源（モノ・コト）を守り育てる」（自然環境の保全と変化への対応）
自然環境の変化に対し本市の資源を維持するため、自然環境保全に取り組むとともに、持続的に利用できる新たな資源を確保する。

施策別重点課題

【地域産業の活性化】

<産業政策の推進>

重点課題

- ・モノ消費・コト消費の訴求力の向上。
- ・アフターコロナの道の駅を中心にした観光客、売上げ等の回復。

懸案事項

- ・新型コロナの影響による民間投資の鈍化。

<農業の振興>

重点課題

- ・新たな担い手の確保・育成、経営規模拡大、農業経営改善の継続、農産物の高付加価値化に向けた支援拡充。
- ・ため池の計画的な補修・改修。特に被災時に下流域の住宅等への影響が大きいため池は防災・減災対策を重点化。
- ・農業用施設の管理者に対する適正管理の指導、ハザードマップ等による地域住民への情報提供と防災意識醸成。

懸案事項

- ・新規就農者の確保・育成。農業生産の効率化、省力化。農産物の高付加価値化。農業施設の適正な維持管理。



道の駅ドライブインライブの様様

施策別重点課題

【地域産業の活性化】

＜水産業の振興＞

重点課題

- ・ 令和4年度末の新荷捌き所完成に向けた漁港整備工事の実施。
- ・ 高度衛生管理型荷捌所の管理運営計画・衛生管理計画の策定。
- ・ 高付加価値化、販売促進、販路拡大、資源回復等による水揚げ高減少や魚価低迷への対応。

懸案事項

- ・ コロナ禍における高級魚を中心とした魚価の低迷。機能保全計画の見直し検討。

＜商工業の振興＞

重点課題

- ・ アfterコロナの地域経済活性化等を目的とした電子プレミアム付き商品券など新たな消費喚起策の検討・実施。
- ・ ウィズコロナ、Afterコロナに対応するための商品開発やICT化など、事業者による新たなチャレンジへの支援。
- ・ 商工会や民間事業者等と連携した起業者・創業者向け支援メニューの実施。
- ・ 企業の連携・基盤強化のため、事業者間・産業間の交流、情報交換、ネットワークづくりの推進。

懸案事項

- ・ コロナ禍での交流、ネットワークづくりの推進。事業者の非接触型決済普及やDXによる生産性向上の支援。



鐘崎漁港荷捌き所完成イメージ

【観光による地域の活性化】

重点課題

- ・ 「宗像版観光DMO」の確立に向けて、宗像観光協会の体制構築支援。
- ・ 体験メニュー等の体験・滞在型コンテンツの磨き上げと活用、市内回遊性の向上。
- ・ ウィズコロナ、Afterコロナにおける新たな観光施策としてのマイクロツーリズム、ワーケーション等の推進。

懸案事項

- ・ 宗像観光協会の候補DMO登録後、3年以内の登録DMO化。
- ・ 世界遺産や文化財、農林漁業等の地域資源のコンテンツ化と活用。

施策別重点課題

【資源を活かした島の活性化】

重点課題

- ・ 島内の経済循環はもとより、地域資源活用による域外からの資金獲得による離島振興。

■ 大島の振興

- ・ 地域と密着した事業が展開できる企業の誘致、テレワークやワーケーションの積極的な誘致。
- ・ 島内観光関連事業者との連携による賑わいづくり。
- ・ 島の活性化や定住化が進むような島内資産の活用や管理支援メニューの検討。

■ 地島の振興

- ・ 交流事業や島内イベントにおける島外学生等の参画推進や連携強化。
- ・ 特産品である椿油やわかめ等のさらなるブランド化に向けた取組みの実施。
- ・ 新たな名産品づくりとして、農作物の試験栽培や商品化に向けた試行の実施。

懸案事項

- ・ 島内観光関連事業者と誘致企業等島外事業者との連携支援。経済振興の基盤となる移住定住策の検討。

【公共交通の利便性の向上】

- ・ 大島・地島両航路の航路改善計画に基づく航路再編の実現に向けた取り組み

主要事業の概要

農業振興事業費			■ 事業概要 ■			
(一般) 6款1項3目			農業振興課 予算書 174頁			
事業費 (千円)			■ 令和3年度の取組 ■			
令和2年度	令和3年度	増減	持続可能な農業の実現のため、新規就農者の確保・育成、担い手への農地集積、高性能農業機械や施設の導入などを行う。			
59,548	116,105	56,557	農業次世代人材投資資金の交付	32,250千円	農業用施設等導入事業補助金	61,167千円
			農地耕作条件改善事業補助金	7,502千円	畦畔等管理省力化支援事業	3,000千円
			高収益次世代型農業促進支援事業補助金	1,000千円	一次生産者等支援業務委託料	3,000千円

ため池等整備事業費			■ 事業概要 ■			
(一般) 6款1項5目			農業振興課 予算書 177頁			
事業費 (千円)			■ 令和3年度の取組 ■			
令和2年度	令和3年度	増減	農業用水の確保及び防災減災のため、ため池の計画的な補修・改修を行い、農業用水の確保を行う。			
129,795	71,961	▲ 57,834	ため池測量委託料	3,000千円	改修工事	31,500千円
			県営ため池等整備事業負担金	34,350千円	ため池ハザードマップ配布委託料	2,500千円

水産業振興事業費			■ 事業概要 ■			
(一般) 6款3項1目			水産振興課 予算書 184頁			
事業費 (千円)			■ 令和3年度の取組 ■			
令和2年度	令和3年度	増減	水産資源の劇的な回復が見込めないなか、市の水産業を持続可能な産業とするため、水産物の高付加価値化の支援、資源回復の支援等、漁業者・漁協支援として、委託事業や補助事業を実施する。			
29,958	22,613	▲ 7,345	水産物流通体制強化事業委託料	3,000千円	一次生産者等支援業務委託料	3,000千円
			トラフグ資源回復計画促進事業補助金	2,500千円	アビ中間育成事業、種苗放流事業補助金	1,250千円
			水産多面的機能発揮対策事業補助金	1,115千円	共同利用施設整備事業補助金	6,194千円
			離島漁業再生支援事業補助金	5,500千円		

漁港整備事業費			■事業概要■
(一般) 6款3項3目			水産振興課 予算書 186頁
事業費 (千円)			■令和3年度の取組■
令和2年度	令和3年度	増減	鐘崎漁港高度衛生管理型荷捌所の建築・設備工事 271,500千円 (R3・R4の債務負担行為)
168,810	291,687	122,877	鐘崎漁港照明施設設計業務委託 2,800千円
			鐘崎、神湊、地島漁港照明施設設置取替工事 5,300千円

中小事業者等支援事業費			■事業概要■
(一般) 7款1項2目			商工観光課 予算書 188頁
事業費 (千円)			■令和3年度の取組■
令和2年度	令和3年度	増減	小口事業資金保証料補助金 21,800千円 創業交流会等実施業務委託料 3,000千円
			“宗業”者応援補助金 6,000千円 起業化支援利子補給補助金 1,100千円
233,088	290,838	57,750	がんばる中小事業者補助金 10,000千円 プレミアム付商品券事業補助金 55,500千円
			地域企業デジタル化推進事業委託料 5,000千円

産業政策推進事業費			■事業概要■
(一般) 7款1項2目			産業政策室 予算書 190頁
事業費 (千円)			■令和3年度の取組■
令和2年度	令和3年度	増減	産業政策推進業務委託料 4,800千円 北部沿道商業地等新規出店補助金 1,500千円
6,600	12,182	5,582	一次生産者等支援業務委託料 3,000千円

観光推進事業費			■事業概要■
商工観光課 (一般) 7款1項4目 予算書 192頁			地域資源を活用した体験メニューの磨き上げや観光資源の情報発信を強化するとともに、ウィズコロナ、アフターコロナにおける新たな観光施策としてマイクロツーリズム、ワーケーション等を推進する。また、観光地域づくりを担う宗像版観光DMOの構築を推進し、地域の稼ぐ力を強化する。
事業費(千円)			■令和3年度の取組■
令和2年度	令和3年度	増減	観光基盤推進業務委託料 16,500千円(DMO構築支援、宿泊促進など)
			来訪者対応業務委託料 11,879千円(観光案内所運営、周遊消費拡大など)
44,989	49,073	4,084	宿泊客誘致促進事業補助金 2,000千円
			DMO活動支援補助金 2,000千円

離島振興事業費			■事業概要■
元気な島づくり課 (一般) 7款1項4目 予算書 195頁			離島振興を図るため、交流及び関係人口の増加を目的としたイベントの実施や情報発信、島内観光関連事業者同士や島外事業者等との連携した企画立案とテレワーク等実施企業誘致活動、及びそれらの広報戦略強化を行う。
事業費(千円)			■令和3年度の取組■
令和2年度	令和3年度	増減	ターゲットを絞った広報、情報発信 3,000千円 企業誘致促進事業 1,500千円
20,375	22,141	1,766	地域おこし企業人派遣負担金 5,600千円 乗合バス運行負担金 8,000千円

運航管理費			■事業概要■
元気な島づくり課 (渡船) 2款1項2目 予算書 17頁			島民の移動手段の維持・確保のため、大島・地島両航路における渡船事業の運航管理を行う。
事業費(千円)			■令和3年度の取組■
令和2年度	令和3年度	増減	渡船事業において、大島・地島両航路の安全で快適な運航を行う。
96,130	110,783	14,653	持続可能な渡船運営の実現に向け、航路改善計画に基づく航路再編の取り組みを進める。 神湊港の附属施設である可動橋の修繕を行う。

教育子ども部

運営方針

新型コロナウイルス感染症の影響は、今までの社会のあり方や仕組みを大きく変えると言われており、教育もまさに、今までのあり方から発想を大きく転換し、さまざまな事態に対応できる、持続可能な教育体制を整える必要がある。新しい学習指導要領が求めているこれからの時代を生き抜く力の育成を強化する一方で、特別支援教育をはじめ、児童虐待やいじめ、不登校など、子どもに関わるさまざまな課題へのきめ細やかな対応も求められている。また、妊娠期から就学期までの切れ目のない支援の充実も重要である。

令和3年度、学校教育においては、新しい学習指導要領の確実な実施と小中一貫コミュニティ・スクールの導入を推進するとともに、GIGAスクール構想の推進や特別支援教育のさらなる強化に取り組んでいく。大規模な2つの学校整備事業（城山中学校改築及び県立特別支援学校用地整備）については、設計及び工事に着手する。

保育事業においては、待機児童解消に向けた、保育所の施設整備と保育士確保に向けた支援を行うとともに、保育所と連携した保育の質の向上に取り組んでいく。

また、世界遺産課を教育子ども部に移管し、世界遺産と歴史遺産について、学校教育や生涯学習を通じた理解促進に取り組むとともに、令和4年度の世界遺産登録5周年に向けた準備を進める。

施策別重点課題

【子どもの健やかな成長】

- 子ども基本条例の周知啓発及び改正の検討
- 家庭や地域の教育力向上
- 子どもの居場所づくりなどの子どもにやさしいまちづくりの推進

【子育て環境の充実】

- 保育所待機児童解消に向けた施設整備及び保育士確保支援
- 保育所と連携した保育の質の向上
- 学童保育所待機児童の発生防止に向けた施設確保
- 学童保育所第5期指定管理期間（R4～R7年度）に向けた指定管理者選定
- 子ども相談支援センター機能の維持向上
- 児童虐待防止や発達支援への理解促進

施策別重点課題

【教育活動の充実】

- 新学習指導要領の確実な実施
- GIGAスクール構想による新しい学習様式の推進
- 特別支援教育における教職員の指導力向上
- 小中一貫コミュニティ・スクールの推進体制の確立



学習用タブレット等を活用した授業風景

【教育環境の充実】

- 学校施設の長寿命化計画（個別施設計画）に基づく施設改修
- 城山中学校改築事業の円滑かつ確実な推進
- 県立特別支援学校新設予定地の用地整備
- 城山学園を拠点とした福岡教育大学との連携強化

【グローバル人材の育成と国際交流の推進】

- 第2期宗像市グローバル人材育成プランの推進（後期計画：R2～R6の5か年計画）
- 学校教育・地域・民間との積極的な連携による事業推進
- イングリッシュ・キャンプの実施（市立学校の全4年生対象）

【生涯を通した学習の振興】

- 読書のまちづくり推進計画の推進（後期計画：R2～R6の5か年計画）
- 電子図書館サービスの推進



教育実習の様子

施策別重点課題

【世界遺産と歴史文化の保存と活用】

○世界遺産としての価値を保護するため、各種計画に基づいた史跡整備や、本資産に与える負の影響を迅速かつ的確に把握するためのモニタリングを実施する。

○関連部署をはじめ市民や関係機関等と連携協働し、持続可能な世界遺産のあるまちづくりに向け、環境保全や地域振興につながる取り組みを検討、実施する。

○世界遺産ガイダンス施設である海の道むなかた館を拠点に、世界遺産関係者、学校等と連携し、世界文化遺産「『神宿る島』宗像・沖ノ島と関連遺産群」を核とした郷土の歴史文化の紹介や学習事業を実施する。

○庁内だけでなく、宗像市・福岡県・福津市・宗像大社で構成する世界遺産保存活用協議会や世界遺産市民の会などとも連携を図り、令和4年度の世界遺産登録5周年の記念事業等の実施について検討・準備を進める。

○文化財の保存・活用に関して本市が目指すビジョンや具体的な事業等の実施計画を定める「文化財保存活用地域計画」を策定する。



世界遺産構成資産のモニタリングの様子



海の道むなかた館での世界遺産学習の様子



子どもたちによる観光ガイド(宗像大社)

主要事業の概要

子ども相談事業費			■事業概要■
(一般) 3款2項1目	子ども支援課		子ども相談支援センター機能の一つである子ども家庭相談室において、おおむね18歳までの子どもと妊産婦、その家庭のための相談支援や児童虐待防止活動を行う。
	予算書 137頁		公的第三者機関である子どもの権利救済機関において、子どもの権利に関する相談支援や子どもの権利侵害の救済回復を行う。
事業費（千円）			■令和3年度の取組■
令和2年度	令和3年度	増減	子ども家庭相談室及び子どもの権利救済機関を運営する。 令和2年度に導入した職員用タブレット端末を相談支援の一つのツールとして活用していく。
12,746	13,014	268	

教育・保育施設型給付事業費			■事業概要■
(一般) 3款2項2目	子ども育成課		保育の必要な就学前の子どもに対し、保育所等での保育サービスを提供する。子ども・子育て支援事業計画に基づき、待機児童解消に向けた施設整備及び保育士確保支援を行う。幼稚園や届出保育施設等の利用保護者へ幼児教育・保育無償化に基づく負担金を給付する。
	予算書 139頁		
事業費（千円）			■令和3年度の取組■
令和2年度	令和3年度	増減	保育所等の施設整備により定員増を行う。宗像市独自の家賃補助制度（H28～）、新規採用保育士への給付金制度（R2～）に加え、潜在保育士と保育所のマッチング機能を拡充し、保育士確保を図る。市内全園で保育ICTの導入を行い、保育業務の効率化を図る。福祉サービス第三者評価を複数年計画（R3-R6）で全園受審に取り組み、保育の質の向上を図る。
3,031,561	2,931,174	▲ 100,387	

学童保育所管理運営費			■事業概要■
(一般) 3款2項2目	子ども育成課		指定管理者制度を利用し19学童保育所（13小学校）において放課後児童健全育成事業を実施する。
	予算書 141頁		
事業費（千円）			■令和3年度の取組■
令和2年度	令和3年度	増減	引き続き新型コロナウイルス感染症対策を実施し、学童保育事業の継続的な実施及び保護者の就労保障を図る。 次期（第5期）指定管理期間（R4～7年度）の指定管理者選定を行い、事業改善へと繋げていく。
176,366	178,315	1,949	
			アセットマネジメント推進計画に基づき、河東西小学校第1学童保育所の改修工事の設計を行うが、北エリア事務所の移転等で保育室拡大を図り待機児童発生を抑制する。

予防接種事業費			■事業概要■
(一般) 4款1項2目			子ども家庭課 疾病の発生及びまん延や罹患後の重症化を予防することを目的に、予防接種法で定められた定期予防接種を実施するとともに、予算書 153頁 任意の予防接種の勧奨を行う。また、任意の予防接種については、市独自の一部公費負担を実施する。
事業費（千円）			■令和3年度の取組■
令和2年度	令和3年度	増減	造血細胞移植など医療行為後の定期予防接種再接種費用助成について検討する。 任意の予防接種の一つとして、昨年10月から中学3年生に対するインフルエンザ助成を開始している。1月末時点では、対象者数の48.5%にあたる409人が接種済みの状況である。
245,967	247,606	1,639	

英語教育推進事業費			■事業概要■
(一般) 10款1項2目			教育政策課 児童生徒のコミュニケーション能力の向上と多文化理解の推進を図るため、市立学校に外国語指導助手（ALT）を配置する。予算書 228頁
事業費（千円）			■令和3年度の取組■
令和2年度	令和3年度	増減	ALTの効果的な活用により、学習指導要領に基づく外国語科及び外国語活動の定着と充実を図る。 小学生から中学生まで継続してALTを活用し、ALTを通して子どもたちが外国語の文化を身近に感じるにより、英語を使って積極的にかつ即興的にコミュニケーションを図る能力と英語を使いたいという意欲を育てる。
46,456	43,346	▲ 3,110	

特別支援教育推進事業費			■事業概要■
(一般) 10款1項2目			教育政策課 特別な支援を要する児童生徒に対し、適切な教育的支援を行うために、多様な学びの場を提供するとともに、全教職員の指導力の向上を図る。予算書 229頁
事業費（千円）			■令和3年度の取組■
令和2年度	令和3年度	増減	特別支援教育指導員を1人増員して2人配置し、職員研修、授業（指導）に対する助言を行い、全教職員の指導力向上を図る。特別支援教育支援員を2人増員して40人配置する。教育支援委員会15回を開催する。
36,703	41,575	4,872	

学校図書館事業費			■事業概要■
図書課 (一般) 10款1項2目 予算書 231頁			「読書センター」「学習センター」「情報センター」としての機能を有する学校図書館の利活用を行うため、学校司書を配置する。また、自発的・自主的に読書や学習を行えるように学びの場としての環境を整える。
事業費（千円）			■令和3年度の取組■
令和2年度	令和3年度	増減	学校司書を配置し、学校図書館の整備及び機能の充実を図り、全教科の授業で学校図書館が活用できるように環境づくりを推進する。学校図書館システムを市民図書館システムと統合し、事務作業の効率化を図るとともに学校における市民図書館サービスの活用に着手する。
71,023	82,240	11,217	

G I G Aスクール推進事業費			■事業概要■
教育政策課 (一般) 10款1項2目 予算書 233頁			G I G Aスクール構想に基づき、一人一台の学習用タブレットを活用した新しい学習様式の導入に着手し、児童生徒一人一人の教育ニーズに対応する学びの最適化を推進する。
事業費（千円）			■令和3年度の取組■
令和2年度	令和3年度	増減	個人の状況に応じた学習指導や児童生徒が情報を共有して学び合う協働学習につなげるため、学習・授業支援ソフトを導入する。会議のペーパーレス化や教材等の共有により、教職員の業務の効率化及び負担軽減を図る。タブレットの盗難及び過失による破損に対応するため、損害保険に加入する。
0	21,384	皆増	

市立学校感染症対策事業費			■事業概要■
学校管理課 (一般) 10款1項2目 予算書 233頁			学校における、新型コロナウイルス感染症感染拡大を防止する。
事業費（千円）			■令和3年度の取組■
令和2年度	令和3年度	増減	感染拡大防止のため、消毒液やマスク等の消耗品を購入する。 放課後消毒作業の外部委託を行う。
0	51,439	皆増	

小中一貫教育推進事業費			■事業概要■
教育政策課 (一般) 10款1項6目 予算書 238頁			市立学校で小中一貫教育を軸とした教育活動を行うとともに、学力向上、生徒指導、不登校などさまざまな課題に対しても小中一貫教育の充実を図る。令和4年度に全学園で小中一貫コミュニティ・スクールを導入し、多様な担い手により学校が支えられる仕組みづくりを推進する。
事業費（千円）			■令和3年度の取組■
令和2年度	令和3年度	増減	学園で9年間を見通したカリキュラムによる教育活動と兼務教員や教科担任による教育活動を推進する。 学園ごとに学園コーディネーターを配置（大島学園除く。）し、全学園での小中一貫コミュニティ・スクール導入の推進、若年教員の指導力向上に係る支援を行う。あわせてコミュニティ・スクール導入に向けた周知、支援活動を行う。
19,668	19,898	230	

県立特別支援学校誘致事業費			■事業概要■
学校整備プロジェクト室 (一般) 10款1項6目 予算書 240頁			福岡県が令和7年度に新設予定の県立特別支援学校について、福岡教育大学敷地内の用地整備等を行う。
事業費（千円）			■令和3年度の取組■
令和2年度	令和3年度	増減	令和2年度に行った実施設計をもとに、令和3年度には造成工事に着手し、令和4年度までに用地整備を完了させる。
39,664	210,390	170,726	

福岡教育大学教育連携強化事業費			■事業概要■
学校整備プロジェクト室 (一般) 10款1項6目 予算書 240頁			城山学園と福岡教育大学との特別な連携協力関係を構築することで、相互の教育機関の教育力向上を図る。
事業費（千円）			■令和3年度の取組■
令和2年度	令和3年度	増減	連携強化2年目となる令和3年度は、前年度の取組み（教育実習生の受入れ、学生ボランティアの継続的受入れ、出前講座など）を検証し、それを踏まえ連携を強化・発展させる。 県立特別支援学校の開校を見据え、県との連携強化を進める。
3,259	3,209	▲ 50	

子ども育成推進事業費			■事業概要■
(一般) 10款1項7目			宗像市次世代育成支援対策審議会を開催し、第2期宗像市子ども・子育て支援事業計画の進行管理を行うとともに、宗像市子ども基本条例・子どもの権利についての周知啓発を行う。(R3より子どもまつり事業費を統合)
事業費(千円)			■令和3年度の取組■
令和2年度	令和3年度	増減	宗像市次世代育成支援対策審議会にて子ども基本条例の改正(児童虐待体罰防止の強化、子ども関係施設の役割明確化等)について協議する。条例改正案作成にあたっては子どもの意見等も聴取し、子どもの権利の保障・周知・啓発を図る。子どもの権利啓発事業の一つとして「子どもの権利フェスタ(仮称)」を市内団体と協働して開催する。
887	1,772	885	

放課後子ども総合プラン事業費			■事業概要■
(一般) 10款1項7目			国の新・放課後子ども総合プラン(R1～R5)に基づき、各地区コミュニティにおいて地域学校協働活動推進事業(放課後子供教室)を推進する。
事業費(千円)			■令和3年度の取組■
令和2年度	令和3年度	増減	地域学校協働活動推進事業(放課後子供教室)と小中一貫コミュニティ・スクールの取組みとの連携を推進する。
6,320	5,950	▲ 370	

幼児教育振興事業費			■事業概要■
(一般) 10款1項7目			幼児教育振興プログラムに基づき、保幼認小義連携事業等の幼児教育施策を効果的に推進していく。
事業費(千円)			■令和3年度の取組■
令和2年度	令和3年度	増減	令和4年度からの宗像市幼児教育振興プログラム(第4期)を策定する。 保育所・幼稚園・認定こども園等における幼児期の学びと育ちを小学校生活や学習に活かせるよう、幼児教育と小学校教育との連携・接続の強化を図る。インクルーシブ教育システムの構築に向けて課題を整理し関係部署との連携を図っていく。
907	878	▲ 29	

グローバル人材育成推進事業費			■事業概要■
(一般) 10款1項7目			第2期宗像市グローバル人材育成プランに基づき、学校教育、地域、民間と連携し、各種体験事業を実施することで、参加者の主体性・積極性・協調性の向上を図る。
事業費（千円）			■令和3年度の取組■
令和2年度	令和3年度	増減	市立学校の全4年生を対象にイングリッシュ・キャンプを実施する。 オリンピック等の外国スポーツ選手団や等留学生等市内在住外国人との多文化交流事業を進める。 地域民間と連携した体験事業の仕組みづくりを進める。
14,901	15,138	237	

小学校施設維持・補修費			■事業概要■
(一般) 10款2項1目			市立小学校の良好な教育環境の維持、児童等の安全性を確保するため、管理工事を行う。
事業費（千円）			■令和3年度の取組■
令和2年度	令和3年度	増減	学校施設営繕業務の外部委託に向け、小中学校各1校で実証事業を行う。
30,000	30,000	0	

小学校施設改修事業費			■事業概要■
(一般) 10款2項1目			市内小学校の教育環境の充実、児童等の安全性を確保するため、大規模改造工事等を実施する。
事業費（千円）			■令和3年度の取組■
令和2年度	令和3年度	増減	自由ヶ丘小学校、自由ヶ丘南小学校、河東西小学校のトイレ改修工事を行う。（繰越事業） 赤間小学校大規模改修（老朽）工事に向け、実施設計（令和4年度工事予定分）に着手する。 赤間小学校プレハブ校舎解消と再配置計画策定に向けたワークショップを開催する。 その他、地島地区急傾斜地崩壊対策工事（最終年度）等を行う。
21,945	116,207	94,262	

中学校施設維持・補修費			■事業概要■
(一般) 10款3項1目			市立中学校の良好な教育環境の維持、生徒等の安全性を確保するため、管理工事を行う。
事業費（千円）			■令和3年度 of 取組■
令和2年度	令和3年度	増減	学校施設営繕業務の外部委託に向け、小中学校各1校で実証事業を行う。
18,000	18,000	0	

城山中学校整備事業費			■事業概要■
(一般) 10款3項1目			令和7年度までの供用開始に向けて、城山中学校を改築する。
事業費（千円）			■令和3年度 of 取組■
令和2年度	令和3年度	増減	令和2年度に定めたデザインビルド発注方式による受託者を決定し、基本・実施設計業務をすすめる。
53,583	113,118	59,535	

世界遺産保存管理事業費			■事業概要■
(一般) 10款5項4目			世界文化遺産「『神宿る島』宗像・沖ノ島と関連遺産群」を次世代に継承していくため、本市のほか県、福津市及び宗像大社で構成する保存活用協議会を中心に、保存管理に関する取り組みを行う。
事業費（千円）			■令和3年度 of 取組■
令和2年度	令和3年度	増減	「国指定史跡『宗像神社境内』保存活用計画」を策定する。各種計画に基づく史跡の整備や構成資産のモニタリングにより、構成資産の保全を行う。世界遺産市民の会をはじめ、庁内や世界遺産保存活用協議会他と連携を図り、海岸清掃をはじめとした環境保全や理解促進に資する事業を実施する。庁内だけでなく、世界遺産保存活用協議会や世界遺産市民の会などとも連携を図り、令和4年度の世界遺産登録5周年の記念事業等の実施について検討・準備を進める。
44,701	18,351	▲ 26,350	

文化財調査事業費			■事業概要■
(一般) 10款5項4目			世界遺産課 予算書 263頁
事業費(千円)			■令和3年度の取組■
令和2年度	令和3年度	増減	<p>令和2年度に素案を作成した「文化財保存活用地域計画」について、文化庁への意見照会後申請を行い認定を受ける。</p> <p>開発事業に伴う埋蔵文化財の事前審査や発掘調査及び浜宮貝塚等の報告書作成を行う。</p> <p>指定に係る文化財調査や指定文化財の保存修理(宗像大社摂末社修理)に関する補助金交付を行う。</p> <p>海の道むなかた館で久留米市等の協力を得て特別展「宗像君と水沼君」を開催する。</p>
59,542	52,611	▲ 6,931	

文化財施設維持管理費			■事業概要■
(一般) 10款5項4目			世界遺産課 予算書 265頁
事業費(千円)			■令和3年度の取組■
令和2年度	令和3年度	増減	<p>市指定史跡等の草刈りや看板清掃などの維持管理のほか、市内に4か所ある文化財収蔵施設の管理及び収蔵品整理を行う。</p> <p>市指定史跡「田野瀬戸古墳」北西部の急傾斜法面について、防災及び文化財保護のために傾斜を緩くする整備工事を行う。</p> <p>史跡等の草刈り・看板清掃など維持管理を行う。</p>
2,972	18,248	15,276	

海の道むなかた館展示活用事業費			■事業概要■
(一般) 10款5項4目			世界遺産課 予算書 267頁
事業費(千円)			■令和3年度の取組■
令和2年度	令和3年度	増減	<p>展示や展示解説、世界遺産学習を核とした「ふるさと学習」や体験学習等の実施により、世界文化遺産「『神宿る島』宗像・沖ノ島と関連遺産群」を核とした郷土の歴史文化を紹介し、その価値と重要性を市内外に伝えるもの。</p> <p>古代北部九州の有力者をテーマとした特別展「宗像君と水沼君」を開催する。地域学芸員の新規養成や研修等を通して、展示解説体制の強化を図る。子どもたちがふるさとに愛着と誇りを持ち、持続可能な社会の創り手としての意欲や行動力を育むことを目指して、世界遺産学習を核とした「ふるさと学習」や体験学習を実施する。庁内だけでなく、世界遺産保存活用協議会や世界遺産市民の会などとも連携を図り、令和4年度の世界遺産登録5周年及び海の道むなかた館開館10周年の記念事業等の実施について検討・準備を進める。</p>
8,511	8,072	▲ 439	

市民図書館事業費			■事業概要■
図書館課 (一般) 10款5項5目 予算書 269頁			生涯学習の推進と文化の発展に寄与するため、分館と緊密な連携を図り、相互協力の下に図書館サービスに取り組む。多様なニーズに応えるため、幅広い図書館資料の収集・提供に努める。
事業費（千円）			■令和3年度の取組■
令和2年度	令和3年度	増減	市民の学びの場や市民活動の場を確保するため、講演会やおはなし会、語りの会などを行う。 図書館が休館しても利用できる電子図書館サービスの継続、郵送による貸出サービス（受益者負担）の開始、市民図書館システム機器及びI C機器の更新準備を行う。図書館業務委託更新を行う。
85,787	88,519	2,732	